

令和5年度

事業報告・決算書

自 令和5年(2023年)4月1日

至 令和6年(2024年)3月31日

社会福祉法人 越谷市社会福祉協議会

目 次

	ページ
【はじめに】	1
【重点施策】	1～ 4
【事業報告】	
I 社会福祉事業	
1 法人経営	7～ 12
2 地域福祉総合推進事業	13～ 37
3 共同募金配分事業	38～ 43
4 生活支援総合推進事業	44～ 48
5 愛の詩基金事業	49～ 53
6 在宅福祉総合推進事業	54～ 55
7 介護事業	56～ 60
8 老人福祉センター事業	61～ 72
9 障がい者支援事業	73～ 88
II 公益事業	
1 公益事業	89～105
III 収益事業	
1 収益事業	106

【決算報告】

ページ

I	計算書類	
1	全体会計	109～124
	社会福祉事業区分	125～163
	公益事業区分	165～184
	収益事業区分	185～196
II	財産目録	197～200
III	附属明細書	201～273
IV	監査報告書	274

〈はじめに〉

本協議会は、地域福祉を推進する中核的な組織として、市民・地域・団体・行政等との連携のもと、誰もが住み慣れた地域で、自立した生活が送れるよう地域共生社会実現のため、「第3次越谷市地域福祉活動計画」に基づき、各種事業に取り組みました。

令和5年度は、地域福祉を推進する重点事業として、コロナ禍の影響が地域のつながりを希薄化させることがないよう、地域ぐるみの支えあい活動を広げるための体制整備や、判断能力が十分でない方々に対する権利擁護事業では、支援の連携・対応強化として、地域連携ネットワークの構築等に取り組みました。また、コロナ禍での生活困窮世帯への緊急小口・総合支援資金(新型コロナウイルス感染症特例貸付)の償還等に係る相談やヤングケアラー支援に向けた取り組みのほか、住民主体の福祉活動がさらに展開されるよう活動の支援を行いました。

さらに、住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応するため、部署横断的な相談支援の対応や、包括的な支援を行う重層的支援体制整備事業に取り組みました。

昨年6月の台風第2号の影響では、市内の各箇所道路冠水や床上浸水などの被害が発生しました。本協議会としては、市と連携して災害ボランティアセンターを開設し、被災者支援に取り組んだほか、生活必需品を購入する資金として、支援金の給付を行いました。

指定管理施設である老人福祉センター及び市民プールにおいては、令和5年度が指定管理者の指定期間最終年でしたが、次期についてもシンコースポーツ株式会社と共同事業体を構成し、指定管理者の指定を受けることができました。

本協議会の事業実施にあたり、多くの市民の皆さまのご理解と、越谷市をはじめ、自治会、民生委員・児童委員協議会及び関係機関・団体の皆さまに、多大なご支援・ご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

〈重点施策〉

1 地域における福祉の基盤づくりの推進

地域共生社会の実現に向けた、地域における支え合い、助け合い活動を推進するため、住民相互の協力により行われているふれあいサロン活動等の地域福祉活動の運営支援や立ち上げ相談に努め、活動の中心となる福祉推進員の養成や研修を実施し、活動の充実に努めました。

また、複雑化・複合化した住民の支援ニーズに対応するため、多機関が連携し、円滑に支援ができるよう調整役を担うとともに、課題を抱えながらも支援が届いていない方に支援が届くよう、継続的な伴走支援を行いました。さらに、市全域レベル（第1層）の地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）として、市内13地区の担当職員を配置し、地域の関係者や活動団体に繋いだり、地域レベル（第2層）の活動の展開に向けた支援を行いました。

2 地域における支え合い、助け合い活動の推進

住民相互の助け合いにより、日常生活に支障のある高齢者世帯や子育て世帯等に家事支援を行う、ほほえみサービス事業では、学習機会が十分に確保できないヤングケアラー等にも、関係機関等と連携し、社協らしさを発揮し、住民ニーズにきめ細かく対応した事業を展開しました。

また、ファミリー・サポート・センター事業では、提供会員の増強を図り、会員間による子育ての援助活動を支援することにより、児童福祉の向上を図るとともに地域の子育て支援機能を強化し、全ての親が安心して子育てできる環境づくりに努めました。

さらに、地域包括支援センターでは、介護予防ケアマネジメント業務や高齢者の実態把握、虐待への対応を含む総合相談に応じるとともに、地域の保健・福祉・医療サービスやボランティア活動、インフォーマルサービス等の様々な社会資源が、有機的に連携することができるよう、関係機関や地域住民との関係強化を図りました。

3 福祉教育の充実とボランティア活動の推進

市民のボランティア活動への理解と参加の促進を図るため、社協ホームページや社協だより、メール配信サービス等を活用した情報発信を行うとともに、福祉教育の充実を図るため、市内小中学校や地域などで実施される福祉体験等に本協議会職員が出向き、体験を通じて福祉についての理解や「ともに生きる」ことの意味を理解するきっかけづくりとなるよう支援を行いました。

また、令和5年台風第2号による豪雨災害が市内に発生し、床上浸水等の被害が発生したことを受け、越谷市と協議の上、災害ボランティアセンターを設置し、被災した住居の床下等の清掃や浸水した家財の撤去等をボランティア団体、災害ボランティア登録者と連携し対応しました。

4 相談支援体制や権利擁護事業の充実

総合福祉相談は、地域における様々な福祉課題及び生活課題に広く応じ、適切な支援と必要に応じて、専門機関、福祉サービス等に繋げ、その福祉の充実を図ることを目的としています。重層的支援体制整備事業等との連携により相談支援体制の充実を図り、一人ひとりに寄り添いながら相談に応じました。

また、認知症や知的障がい、精神障がい等の理由により、判断能力が十分でない方々が地域で安心して生活できるよう、成年後見制度の普及、啓発に取り組むとともに、重篤な状態になる前に成年後見センターの相談に繋がるよう、関係機関との連携強化に努めました。

さらに、頼れる親族がいない一人暮らし高齢者等が安心して地域で暮らすことができるよう、みまもり・あんしん事業を実施し、見守りや急な入院時の支援、死後事務手続き等の援助を行うことにより、元気な時から死後の事務まで切れ目のないサービスを提供しました。

5 介護サービス事業の充実と健全経営

自立支援に資する質の高いサービスを効率的・効果的に提供するため、個別ケースの検討を適宜行い、職員間で利用者の状況やサービス内容等を共有するとともに、ホームヘルプサービス事業では、全体会議や個別での研修を定期的実施することにより職員の資質向上に努めました。

また、制度改正等に適切に対応しながら、安全かつ継続的なサービスの提

供が行えるよう、人材の確保に努めるとともに、事業活動にあたり効率性・経済性を意識しながら、関係機関や地域住民等と連携を図り、健全な経営に努めました。

6 地域福祉活動推進のための運営基盤の強化

住民の福祉ニーズや生活課題が複合化、深刻化していることから、職員が適切に対応できるよう、内部研修や部署間横断の事例検討等の実施のほか、職員研修計画を策定し、職員のスキルアップと組織力の向上に努めました。

また、地域福祉活動を継続的に推進するための財政基盤強化のため、本協議会の事業を社協だよりや社協ホームページ、チラシ等で積極的にPRするとともに、自治会等の関係団体や事業所等にご協力をいただき、社協会員会費や愛の詩基金等の拡大に努めました。

事業報告

I 社会福祉事業

1 法人経営

(1) 法人経営

① 理事会の開催

ア 第1回

- 期 日 令和5年(2023年)6月13日(火)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事候補者の選定について(同意)
- 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会監事候補者の選定について(同意)
- 第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員候補者の選定について(同意)
- 第4号議案 令和4年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業報告について(同意)
- 第5号議案 令和4年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会決算について(同意)
- 第6号議案 令和5年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第1回評議員会について(同意)

○出席者 10人

イ 第2回

- 期 日 令和5年(2023年)6月28日(水)
- 会 場 中央市民会館4階会議室
- 内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会会長の選定について(同意)
- 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会副会長の選定について(同意)
- 第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会常務理事の選定について(同意)
- 第4号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について(同意)

○出席者 12人

ウ 第3回

- 期 日 令和5年(2023年)12月19日(火)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員候補者の選定について(同意)
- 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について(同意)

- 第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会専任職員就業規則の一部改正について（同意）
- 第4号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について（同意）
- 第5号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会給与規程の一部改正について（同意）
- 第6号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について（同意）
- 第7号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について（同意）
- 第8号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について（同意）
- 第9号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定訪問介護相当サービス事業運営規程の一部改正について（同意）
- 第10号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定訪問型サービスA運営規程の一部改正について（同意）

○出席者 13人

※ 定款第21条第5項の規定に基づく会長及び常務理事の職務執行状況についての報告を行う。

エ 第4回

○期 日 令和6年(2024年)3月19日(火)

○会 場 中央市民会館5階会議室

- 内 容
- 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会個人情報保護規程の制定について（同意）
 - 第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会会長の報酬に関する規程の一部改正について（同意）
 - 第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について（同意）
 - 第4号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会専任職員就業規則の一部改正について（同意）
 - 第5号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について（同意）
 - 第6号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について（同意）
 - 第7号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会パートタイマー就業規則の一部改正について（同意）
 - 第8号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会給与規程の一部改正について（同意）
 - 第9号議案 役員等賠償責任保険の契約について（同意）
 - 第10号議案 令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業計画について（同意）

第11号議案 令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会予算について（同意）

第12号議案 令和5年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第2回評議員会について（同意）

② 評議員会の開催

ア 第1回

○期 日 令和5年(2023年)6月28日(水)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事の選任について（承認）

第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会監事の選任について（承認）

第3号議案 令和4年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業報告について（承認）

第4号議案 令和4年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会決算について（承認）

○出席者 23人

イ 第2回

○期 日 令和6年(2024年)3月28日(木)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会会長の報酬に関する規程の一部改正について（承認）

第2号議案 令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業計画について（承認）

第3号議案 令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会予算について（承認）

○出席者 25人

③ 監事会の開催

ア 第1回

○期 日 令和5年(2023年)年5月25日(木)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 令和4年度事業報告及び社会福祉事業区分、公益事業区分、収益事業区分決算に係る監査執行

④ 正副会長会

ア 第1回

○期 日 令和5年(2023年)6月6日(火)

○会 場 中央市民会館5階会議室

○内 容 理事会・評議員会に提案すべき議案について

イ 第2回

○期 日 令和5年(2023年)12月4日(月)

○会 場 中央市民会館5階会議室

○内 容 理事会に提案すべき議案について

ウ 第3回

- 期 日 令和6年(2024年)3月8日(金)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 理事会・評議員会に提案すべき議案について

⑤ 評議員選任・解任委員会

ア 第1回

- 期 日 令和5年(2023年)6月20日(火)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 評議員の選任について
- 出席者 3人

イ 第2回

- 期 日 令和6年(2024年)1月16日(火)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 評議員の選任について
- 出席者 3人

(2) 指定管理

老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、障害者福祉センターこぼと館、障害者就労訓練施設しらこぼと、市民プール（老人福祉センター4館及び市民プールについては、令和元年度からシンコースポーツ株式会社との共同事業体を構成）について、「指定管理者」として、継続的な業務改善活動を推進し、安全・安心をモットーに利用者満足度の向上に努めました。

○管理運営委員会

継続的な業務改善活動の進行管理を行うため、管理運営委員会を開催し、利用される方々から寄せられたご提案内容の検討、設備・備品の充実等を図り、安全で安心してご利用いただける施設運営を目指すための取り組みを積極的に実施しました。

〈指定管理施設へのご提案件数〉

(単位:件)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	設備関係	利用方法	職員対応	その他
1 けやき荘	0(0)	1(1)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)
2 くすのき荘	0(0)	0(0)	1(0)	5(5)	1(1)	1(1)	0(0)	3(3)
3 ゆりのき荘	1(1)	0(0)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
4 ひのき荘	3(3)	0(0)	7(3)	9(3)	2(1)	4(0)	0(0)	3(2)
5 市民プール	9(9)	14(13)	16(16)	9(9)	0(0)	8(8)	0(0)	1(1)
6 こぼと館	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7 しらこぼと	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
合 計	13(13)	15(14)	26(21)	24(17)	3(2)	13(9)	1(0)	7(6)

※ () は、ご提案のうち回答した件数

(3) その他

① 個人情報の保護

個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）及び個人情報保護規程に基づき、職員だけでなく、事業に関わるボランティア活動者等に対し、保有する個人情報の適正な取り扱いを徹底するとともに、実施する福祉サービスを利用する方々の権利利益を保護し、事業運営に努めました。

② 情報公開

法人経営の透明性を確保し、事業に関わる個人情報がみだりに公にされることのないよう適切な管理を行い、非公開情報が記録されている場合を除き、公開申出者に対し、当該文書等を公開する体制の充実に努めました。

③ 苦情への対応・解決

事業を利用する方々や地域の方等から寄せられた苦情やご意見に適切に対応することにより、事業内容や職員対応等について迅速に改善を図り、本会に対する信頼の向上に努めました。

④ 職員研修の実施

職員研修計画に基づき、職場研修としてOJTや新任研修等を実施するとともに、職場外研修として専門研修・特別研修等に積極的に参加し、職員の資質を高め、より良いサービスの提供に努めました。

また、災害時における業務継続及び災害ボランティアセンター立ち上げのため、事業継続計画（BCP）を策定し、職員研修を実施しました。

⑤ 社会福祉大会の開催

多年にわたり、越谷市の社会福祉事業に功績のあった方を顕彰し、感謝の意を表す行事として、第18回越谷市社会福祉大会を越谷市との共催により開催しました。

ア 期 日 令和6年(2024年)2月1日(木)

イ 会 場 越谷コミュニティセンター 大ホール

ウ 被表彰者数 市長表彰 206件(206人)

市長感謝状 7件(1人、6団体)

社協会長表彰 198件(198人)

社協会長感謝状 43件(29人、14団体)

市長社協会長連名感謝状 379件(379団体)

エ 講演会 講師 渡辺 正行 氏

演題 「人生を楽しむ秘訣」

⑥ 実習生等の受け入れ

ア 社会福祉援助技術現場実習(社会福祉士養成課程)

・受入校数 4校(埼玉県立大学、文教大学、聖徳大学、立正大学)

- ・受入人数 9人
- イ 老年看護実習
 - ・受入校数 1校（日本医科学大学校）

⑦ 事業の共催及び後援

本会が広く社会福祉の増進に寄与するため、各種団体が行う事業に対し、共催及び後援をしました。

ア 共催内容

- ・令和5年度福祉の仕事地域就職相談会（越谷会場） ほかに1件

イ 後援内容

- ・第16回協働フェスタ（協働フェスタ実行委員会） ほかに10件

〈共催・後援件数〉

（単位：件）

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
共催件数	5	1	1	1	2	200
後援件数	12	9	9	10	11	110

⑧ 被災地災害ボランティアセンター運営支援

石川県社会福祉協議会からの協力要請に基づき、震災により被害を受けた被災地において、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

ア 令和6年能登半島地震

第9クール

- ・期 日 令和6年(2024年)3月3日(日)～3月9日(土)7日間
- ・場 所 石川県河北郡内灘町
- ・参加者 職員1人

2 地域福祉総合推進事業

(1) 越谷市地域福祉活動計画

地域に根ざした「福祉のまちづくり」に取り組むため、越谷市が策定する第3次越谷市地域福祉計画と課題や理念を共有し相互に補完しあう、令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)までの5か年を計画の期間とした「第3次越谷市地域福祉活動計画」を策定し、この計画に基づき、各種事業の実施に取り組みました。

○越谷市地域福祉活動計画推進委員会

第3次越谷市地域福祉活動計画の進行管理等についての協議を行うことを目的に、越谷市地域福祉活動計画推進委員会を開催しました。

ア 第1回

○期 日 令和6年(2024年)2月19日(月)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 令和4年度における第3次越谷市地域福祉活動計画の進捗状況について

○出席者 10人

(2) 協議会会員の募集

○会員募集

会員制度は、「社協」の原則である住民主体に基づき、住民の自主的な参加による地域福祉活動推進の貴重な財源となる、重要な制度です。

募集の方法としては、社協だより等による広報啓発活動のほか、自治会を通じて広く住民に協力を呼びかけるとともに、市内の関係福祉団体、事業所等に会員加入の依頼をしました。

さらに、法人会員の加入促進のため、越谷商工会議所や越谷法人会等と連携し、会報への記事掲載等のほか、246の事業所にダイレクトメールを郵送して、会員加入に向けた積極的な推進を図りました。なお、協力依頼の際には、本協議会が税額控除対象法人であることを周知し、個人の賛助・特別会員、事業所等への法人会員の加入をお願いしています。

今後は、さらに広報啓発を充実するなかで、地域福祉を担う「社協」の活動趣旨に賛同いただくよう、加入率の増加に努めます。

ア 会員の種類

○一般会員 1口 200円

自治会を通して、市内の各世帯に協力を依頼しました。

○賛助会員 1口 1,000円

主に賛同する個人等に協力を依頼しました。

○特別会員 1口 5,000円

主に篤志家、各種団体、社会福祉施設等に協力を依頼しました。

○法人会員 1口 10,000円

主に会社、事業所、社会福祉法人等に協力を依頼しました。

イ 募集方法

- 5月1日 社協だより（第247号）で会員募集
- 6月下旬 市内自治会を通じて、全世帯に協力依頼
自治会扱いの会費納入事務について越谷市農協本支店に協力依頼
- 7月1日 増強運動期間（7月31日まで）
- 7月上旬 各地区民生委員・児童委員協議会で賛助会員・特別会員協力依頼
越谷市職員に賛助会員・特別会員の依頼
- 8月上旬 会社、事業所等にダイレクトメールで法人会員の依頼
- 3月1日 社協だより（第252号）で令和5年度の社協会員会費の実績を報告し、賛助・特別・法人会員については、芳名を報告しました。

ウ 実績（次の表のとおり）

〈令和5年度 会員会費の実績〉

（単位：円）

区分	目安額	一般会費	賛助会費	特別会費	法人会費	合計	達成率(%)
桜井	2,167,000	1,152,730	0	0	0	1,152,730	53.2%
新方	909,600	849,560	0	0	0	849,560	93.4%
増林	1,104,600	616,730	0	0	0	616,730	55.8%
大袋	2,875,800	1,751,501	0	0	0	1,751,501	60.9%
荻島	617,600	615,200	0	0	0	615,200	99.6%
出羽	1,734,000	1,743,750	0	0	0	1,743,750	100.6%
蒲生	2,480,600	1,271,920	21,000	20,000	0	1,312,920	52.9%
南越谷	1,621,200	867,292	12,000	35,000	0	914,292	56.4%
大相模	1,212,400	723,140	0	0	0	723,140	59.6%
越ヶ谷	1,022,200	867,920	0	0	0	867,920	84.9%
大沢	1,269,400	846,365	0	0	0	846,365	66.7%
北越谷	699,800	245,000	0	0	0	245,000	35.0%
川柳	490,400	408,200	0	0	0	408,200	83.2%
小計	18,204,600	11,959,308	33,000	55,000	0	12,047,308	66.2%
社協扱		0	815,000	145,000	1,271,025	2,231,025	—
総計	18,204,600	11,959,308	848,000	200,000	1,271,025	14,278,333	78.4%

〈会員会費実績の推移〉

（単位：円）

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比
桜井	1,274,850	1,186,800	1,156,400	1,236,300	1,152,730	93.2%
新方	905,590	889,160	866,320	850,840	849,560	99.8%
増林	720,300	706,190	716,300	691,200	616,730	89.2%
大袋	1,844,948	1,826,278	1,671,423	1,745,320	1,751,501	100.4%
荻島	624,210	618,400	623,270	618,800	615,200	99.4%
出羽	1,804,950	1,804,450	1,772,450	1,766,050	1,743,750	98.7%
蒲生	1,359,600	1,408,100	1,326,900	1,346,570	1,312,920	97.5%
南越谷	1,004,262	1,001,364	967,632	932,780	914,292	98.0%
大相模	792,720	751,694	726,890	706,180	723,140	102.4%

越ヶ谷	929,500	891,700	866,900	923,850	867,920	93.9%
大 沢	944,500	1,036,050	860,200	856,180	846,365	98.9%
北越谷	225,000	243,000	245,000	245,330	245,000	99.9%
川 柳	407,600	408,000	408,400	414,000	408,200	98.6%
小 計	12,838,030	12,771,186	12,208,085	12,333,400	12,047,308	97.7%
社協扱	2,761,000	2,632,000	2,450,979	2,307,000	2,231,025	96.7%
総 計	15,599,030	15,403,186	14,659,064	14,640,400	14,278,333	97.5%

(3) 地域福祉事業

① 社協支部との連携

○支部長会議

ア 第1回

- 期 日 令和5年(2023年)4月12日(水)
- 会 場 中央市民会館5階
- 内 容 令和5年度社会福祉協議会会員会費募集並びに共同募金運動について
社会福祉協議会会員会費募集の取り組みについて
令和4年度支部運営補助金・支部福祉事業補助金の報告について
令和5年度支部運営補助金・支部福祉事業補助金の申請及び請求について

イ 第2回

- 期 日 令和5年(2023年)8月18日(金)
- 内 容 令和5年度赤い羽根共同募金の取り組みについて
令和5年度歳末たすけあい募金の取り組みについて

② 社協支部への支援

「みんなが参画し ともに築く 福祉のまちをめざして」をすすめるため、地域福祉・在宅福祉事業が地域の実状に合った総合的、体系的な福祉活動として展開されるよう、住民が主体となって取り組むための支援として13支部に運営費を交付しました。

また、関係各機関との調整や事業についての相談等、小地域ごとの推進体制づくりをすすめました。

- ・支部運営費…1,260,920円

③ ふれあいサロン

ひとり暮らしや、家に閉じこもりがちで寂しさや不安を抱える高齢者等が、地域の中でいきいきと暮らしていけるよう、地域住民が支えあい、安心して生活できる地域社会づくりを担うふれあいサロンの登録総数が112か所となりました。

また、ふれあいサロンの立ち上げにあたっては、相談、助言し、福祉推進員養

成研修において、ふれあいサロンの事業説明や立ち上げについての説明を行い、新規サロン登録への働きかけを行いました。

〈開催状況の推移〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
会場数(か所)	119	114	113	110	112	101.8
延回数(回)	1,760	559	664	1,332	1,644	123.4
参加者(人) (福祉推進員を含む)	38,684	8,781	9,725	21,322	28,192	132.2

〈令和5年度サロン種別〉

(単位：箇所)

高齢者	子育て支援	多世代交流	介護者	その他
78	8	22	1	3

〈サロン登録状況・地区別開催か所数〉

桜井	新方	増林	大袋	荻島	出羽	蒲生
10	6	6	16	10	4	12
南越谷	大相模	越ヶ谷	大沢	北越谷	川柳	広域
9	10	13	8	4	2	2

ア ふれあいサロン代表者会議

※北部、南部で午前午後に分けて開催

○期 日 令和5年(2023年)10月5日(木)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○内 容 出前講座の紹介「見直そうあなたの姿勢！～綺麗な姿勢と肩こり改善、予防に向けて～」
情報交換会／グループワーク

○出席者 65人

イ ふれあいサロン歳末特定事業助成金

ふれあいサロンで年末年始に行う事業に対し、事業費の助成を行いました。

・団体数 87団体

・助成総額 2,063,900円

④ 福祉推進員

小地域福祉活動の推進を図るため、市民参加型の小地域活動を活発化し、地域のニーズにきめ細かく対応できる活動やサービスを構築することを目的に、新たに福祉推進員を48人委嘱し、活動に結び付けました。

・福祉推進員数…596人(令和6年(2024年)3月31日現在)

ア 福祉推進員の養成
○福祉推進員養成研修

回	開催日	会場	内容	講師	委嘱者数(人)
1	6月13日(火)	中央市民会館 会議室	【事前説明会】 「社会福祉協議会、福祉推進員、ふれあいサロン」についての説明	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 准教授 保科寧子 氏	34
2	11月7日(火)		【養成研修】 「福祉推進員研修」		14

イ 福祉推進員の育成
○福祉推進員研修会

ヤングケアラーの理解と適切な支援をテーマに、生活支援課と共同で研修会を実施しました。

- 期 日 令和5年(2023年)6月22日(木)
- 会 場 中央市民会館4階第13～15会議室
- 内 容 ヤングケアラーの理解と適切な支援について、埼玉県立大学保健医療福祉学部の上原美子氏と当事者である元ヤングケアラー野口由樹氏の対談形式の講座
- 出席者 70人

⑤ 地域福祉出前講座

社協事業のPRと理解促進のため、職員が出前講座を行いました。

〈実施内容別件数〉

(単位：件)

区 分	社協事業	ふれあいサロン	成年後見センター	災害・防災	その他	計
自治会	1	1	0	0	0	2
民 協	1	0	1	0	0	2
福祉施設	0	0	0	0	0	0
その他	12	1	10	2	2	27
合 計	14	2	11	2	2	31

⑥ 地域包括支援ネットワーク会議への参加

各地区の地域包括支援センターが主催する、高齢者等が安心して地域で暮らすことができるよう見守りや助け合いを目的とした「越谷市地域包括支援ネットワーク」の取り組みの中で、地域における連携維持や情報共有、課題検討のため、地域包括支援ネットワーク会議に参加しました。

自治会、民生委員・児童委員、福祉推進員等の地域の皆さんや協力機関・団体等の方々が参加し、「認知症」「社会資源」「見守り」などについて話し合いが行われました。

⑦ マスコットキャラクターの活用

マスコットキャラクター「ハートん」を活用し、幅広い世代の方々に身近で親しみやすく興味、関心が得られるよう広報活動を行いました。

(4) 生活支援体制整備事業（市受託事業）

高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、地域ぐるみの支え合いの体制づくりを構築することを目的として、職員6人を地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）として配置し、地域支え合い会議（協議体）で関係者間の情報共有等を図りました。

また、「生活支援サービスの把握、開発及び支援」と「関係者のネットワーク化」を目標に、地域における通いの場等をはじめとした社会資源の把握のほか、関係機関・団体に対する事業内容の周知等に努めました。

① 生活支援サービスの把握、開発及び支援

生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく中で、住民主体のサービスの基盤を構築するため、地域における住民主体の通いの場や地域の団体が活動を行う場所として活用可能な地域交流スペース等の情報の把握に努めました。

〈実施状況（生活支援コーディネーターが関わった延べ件数）〉

資源調査	通いの場	171件
	有効スペース	41件
	支え合い活動	70件
	資源リストの作成・周知	0件
	活動の立上げ支援	45件
	立上げマニュアルの周知	0件
	自立支援型ケース検討会議の出席	19件
	その他	17件

② 関係者のネットワーク化

市全域レベル（第1層）の地域支え合い会議への出席のほか、各地区で地域レベル（第2層）の展開を進めました。各地区に地域支え合い推進員を配置し、地域支え合い会議の設置に向けた勉強会等を通して関係者のネットワーク化を行いました。

〈実施状況（生活支援コーディネーターが関わった延べ件数）〉

第2層	会議の設置・支援	105件
	コーディネーターの調整・支援	30件
	関係機関・団体の情報共有	617件
	サービス提供主体間の体制づくり	22件
	その他	10件

ア 市全域レベルの地域支え合い会議（市主催）への出席

開催日	会場	内容
1月15日（月）	市役所エントランス棟	第2層地域支え合い会議の進捗報告及び情報交換

イ 地域レベルの地域支え合い会議の開催

越ヶ谷地区（2018年度～）

開催数 （通算）	開催日	会場	主な内容	参加者数 （1層CD除く）
21回	6/19	中央市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントを実施した地区のその後の状況について共有（今年度毎回実施） ・第5回イベントの事前打ち合わせ ・他地区の取り組みの紹介 	13人
—	6/28 30	赤山交流館	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回居場所づくりイベント「チョット会おうよ・話そうよ」を実施 ・1日目：健康相談、各種測定 ・2日目：健康講座、腹話術講演 ※待ち時間等を利用して来場者同士の交流を目的のひとつとする 	（2日間） 延75人
22回	9/11	中央市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回イベントの報告、共有 ・今後の取り組みについて、内容のアップデートを検討。災害/スマホ/詐欺防止など高齢者の方に向けて必要なことは何かを話し合う。 	15人
23回	12/11	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・22回からの内容検討の結果、コロナ禍以前に実施した「筋活のススメ」をベースにチョット会おうよを行うことが決まる（中央市民会館を会場とする） 	14人
24回	2/19	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの事前打ち合わせ ・当日のスケジュール、レイアウト、実施内容を共有。役割決め。ちらしの配布方法等協議。 	13人
—	3/23	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・中央市民会館 15～18 会議室にて実施 各種健康相談、各種計測（体組成、血管年齢、骨密度測定）、健康講座（膝の痛みについて）、防災関連展示（ダンボールベッド、簡易トイレ、資料） ・来場者 48 名、会議メンバー10 名、コスモ薬局 10 名、新越谷病院医療連携室 9 名が参加。 ・イベント終了後反省会を実施、意見と次回に向けての改善点を共有。 	（参加者） 48人 （運営） 29人

川柳地区（2018年度～）

開催数 （通算）	開催日	会場	主な内容	参加者数 （1層CD除く）
17回	6/22	ひのき荘	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い会議で実践できそうなこと、移動販 	16人

			売「山桜」に来てほしい場所について協議	
18回	9/28	有料老人ホーム 越谷なごみ苑	・越谷なごみ苑ラウンジスペースを地域の居場所とするため、実施するイベントについて協議	12人
19回	12/21	〃	・越谷なごみ苑ラウンジスペースで居場所づくりイベント「Cafe なごみ」を実施することが決定する	10人
20回	3/28	〃	・居場所づくりイベント「Cafe なごみ」事前打ち合わせ	12人

桜井地区（2019年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
12回	4/19	桜井地区センター	・「桜井笑顔の会」活動報告 ・居場所づくりイベントについて協議	14人
13回	7/19	〃	・「桜井笑顔の会」活動報告 ・居場所づくりイベントの名称を「笑顔のつどい」に決定 ・まくりの家の紹介	16人
14回 (臨時)	10/3	〃	・「笑顔のつどい」について実行委員会で協議した内容を共有	11人
—	10/18	まくりの家	・「笑顔のつどい in まくりの家」開催	20人
15回	1/17	桜井地区センター	・「桜井笑顔の会」活動報告 ・「笑顔のつどい in まくりの家」振り返り ・第2回「笑顔のつどい」に向け協議	11人

新方地区（2019年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
11回	5/18	新方地区センター	・前回の会議参加者によるスマホサロン振り返り	13人
12回	8/17	〃	・スマホ交流会について内容やテーマ等を検討	11人
—	11/16	くすのき荘	・「身近なスマホ はじめの一步」をテーマにスマホ交流会を開催	25人
13回	3/21	新方地区センター	・スマホ交流会の振り返り ・今後の開催について意見交換	7人

荻島地区（2019年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
12回	4/25	荻島地区センター	・スマホをテーマとした居場所づくりに関する検討	15人
13回	7/18	輝の杜	・居場所づくりに関するアイデア出し	19人

		こしがや		
14回	10/25	荻島地区センター	・ソフトバンク(株)によるスマホ教室 ～スマホの基本とキャッシュレス～	13人
15回	2/27	〃	・居場所づくりに向けた社会資源をリストアップするワーク	18人

大袋地区【千間台西エリア】（2020年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
9回	4/4	千間台 記念会館	・まちなかキャンパスの周知に関するグループワーク	28人
10回	6/9	〃	・ボッチャ体験	28人
11回	8/8	〃	・危機管理室による防災講座 ・防災カードゲームの体験	26人
12回	10/10	〃	・今後の取り組みに関する検討	22人
13回	1/16	〃	・2023年の振り返り ・2024年度の取り組みについて	23人

大袋（北部市民会館会場）地区（2020年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
4回	4/4	北部市民会館	・スマホ相談会（ウエルシア大房店）の振り返りと今後の取り組みについて	13人
5回	7/4	〃	・グループワーク①PR方法の検討、②イベント愛称、チラシ案の検討	15人
6回	10/6	〃	・スマホ相談会の運営スタッフ、周知先の検討と次回実施場所の検討	12人
—	11/18	大袋北交流館	・「大学生と学ぶ！おおぶくろスマホ相談会」を実施	参加者 30人 学生13人
7回	1/12	北部市民会館	・スマホ相談会（大袋北交流館）の振り返りと今後の取り組みについて	19人

増林地区（2020年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
9回	6/15	増林地区センター	・地域共生推進課による、支え合い会議についての説明	10人
10回	9/21	〃	・歩こう会の開催に向けて、内容の検討	15人
—	10/16	増林地区内	・歩こう会の下見を会議メンバーで行う	8人
11回	12/14	増林地区セ	・歩こう会下見の報告	16人

		ンター	・歩こう会本番の確認	
12回	2/14	〃	・歩こう会当日、雨天時の開催内容について検討	14人
—	3/29	増林地区内	・「増林地区を歩こう」開催（雨天のため、能楽堂にてお楽しみ会を開催）	27人

大沢地区（2020年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
—	9/3	大沢地区センター	○第1回高齢者ふれあいの集い事業 ・地域包括支援センターについて 講話 ・フレイルについて ・グループごとのお話、交流 ・歌謡ショー、合唱	30人程
—	12/5	〃	○第2回高齢者ふれあいの集い事業 ・あんしんノート、成年後見制度 講話 ・フレイルについて ・グループごとのお話、交流 ・歌謡ショー、リクエストにより合唱	32人程
—	1/25	〃	○第3回高齢者ふれあいの集い事業 ・作業療法士による健康講座、体操 ・口腔体操 ・歌謡ショー	28人程

大沢地区については、新たに地域支え合い会議を立ち上げるのではなく、コミュニティ推進協議会の福祉・ふれあい部会の後方支援として、第1層生活支援コーディネーターが関わることとなっています。（2021年度～）

南越谷地区（2021年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
6回	6/8	南越谷地区センター	・南越谷地区フェスティバルに参加に向けて目的確認	13人
7回	10/7	〃	・南越谷地区フェスティバルに向けて内容最終確認	21人
—	11/19	〃	・第25回南越谷地区フェスティバル 絵本の読み聞かせブース参加	55人程
8回	12/12	〃	・南越谷地区フェスティバル振り返り ・今後の取り組みについて検討	11人
—	1/13	埼玉東萌短期大学	・公開講座参加 ① 絵本と紙芝居の世界を楽しもう 多世代交流～いろいろな年齢の方々と交流を深めましょう～	6人
9回	3/12	南越谷地区センター	・今後の取り組みについて検討 ・引き続きテーマを「多世代交流」として進めていく	15人

蒲生地区（2021年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
5回	4/22	蒲生地区センター	・スマホサロンの実施に向けた話し合い	8人
6回	8/22	〃	・スマホサロンの実施に向けて具体的な内容の協議 (開催時期、受付方法、協力依頼先等)	15人
7回	11/14	〃	・スマホサロン実施に際して、会議メンバーの理解を深めたいと前回会議で希望あり。(株)ソフトバンクのスマホセミナーを体験。	17人
8回	2/26	〃	・スマホサロン「スマホと遊ぼう！蒲生教室」を実施。事前申し込みで12名満席。IVUSAの大学生2名が協力。 ・特殊詐欺被害防止の講演を越谷警察に依頼。 ・講座後グループごとに大学生へスマホの相談を実施 ・サロン形式とすることで、参加者同士の交流を促す	20人 (参加者+会議メンバー)

北越谷地区（2021年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
6回	5/31	北越谷地区センター	・ブースごとの内容を全体で確認 ・全体の流れを確認	15人
—	6/21	〃	・通いの場啓発イベント「家を出て、会おう！話そう！笑い合おう！」開催	50人程
7回	9/20	〃	・「家を出て、会おう！話そう！笑い合おう！」振り返り ・第2回開催に向けた協議	21人
8回	1/24	〃	・第2回開催に向け、改善点や変更点を協議 ・移動販売に関するアンケート	16人
9回	3/25	〃	・第2回開催に向け、実行委員会で協議した内容の共有 ・お試しスマホ相談会について協議	14人

出羽地区（2022年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
2回	4/21	出羽地区センター	・他地区の取り組みについて紹介 ・グループワーク＜今後の実施内容の絞り込み＞	10人

3回	7/28	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・出羽地区の課題について、草加バイパスの東西に分かれて話し合う ・課題解決に向けた取り組みとしてどんなことが必要か（＝目標設定）発表 	22人
4回	10/27	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・「集まれる場所」「居場所」の発掘のため、出羽地区内の有効スペースをグループごとに共有、発表 	19人
5回	1/26	〃	<ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者の居場所づくり」から取り組むことを提案 ・具体的な内容として「スマートフォンを使った取り組み」をしていくことを提案（他に意見が挙がらなかった） ・提案について会議での了承を得る。 	14人

大相模地区（2022年度～）

開催数 (通算)	開催日	会場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
2回	5/26	大相模地区センター	・支え合い会議で取り組みたいことについてワーク	20人
3回	8/25	〃	・目標の決定	19人
4回	11/24	〃	・町歩き開催について内容等検討	29人
5回	2/22	〃	・町歩き（下見）についてスケジュールや役割決め	17人
6回	3/28	〃	・会議メンバーによる町歩き（下見）	12人

③ 担い手養成研修の実施

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、支援が必要な高齢者や地域福祉へ理解と関心を深め、生活支援サービス（家事支援や見守り等）の担い手となる人材の養成研修を2日間の日程で開催しました。

ア 実施状況

	日程	修了者数
第1回	7月11、18日	14人
第2回	1月12、19日	20人
合計		34人

イ 開催実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開催回数(回)	1	2	2	2	100.0
修了者数(人)	15	69	49	34	69.4

(5) 重層的支援体制整備事業（市受託事業）

複雑化・複合化した地域生活課題等の解決に向け、これまで分野ごとに実施していた、相談・地域づくりに関連する事業や制度の縦割りを解消し、創意工夫による

相談支援体制を整備し、包括的かつ継続的な対応を目指すため、越谷市では令和4年度から重層的支援体制整備事業が開始されました。

当協議会では、社会福祉法第106条の4に規定された重層的支援体制整備事業の趣旨を踏まえ、相談支援（多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業）、参加支援事業について一体的に実施しました。

① 相談・事業利用実績

相談件数	19件
うち重層的支援会議・支援会議で協議した数（新規）	3件
〃（継続）	4件
会議における協議回数	13回

② 重層的支援会議・支援会議

重層的支援会議・支援会議とは、複雑的・複合的な課題を抱える世帯の相談ケースに対し、関係機関が一堂に会して支援プランを協議する会議のことです。

関係機関がその世帯の状況を把握し、支援プランを協議・共有することで、世帯に対する包括的で伴走的な支援を行うことが可能になります。

回数	期 日	会議種別	相談種別
第1回	5月19日（金） 10：00～11：00	事例1（重層）	高齢、困窮、障がい
		事例2（重層）※書面	高齢、困窮、障がい
		事例3（重層）※書面	高齢、困窮、障がい
		事例4（重層）※書面	高齢、困窮、障がい
第2回	8月22日（火） 14：00～17：00	事例1（重層）	困窮、障がい、虐待
		事例2（重層）	高齢、困窮、障がい
		事例3（重層）	困窮、障がい、児童
第3回	11月17日（金） 14：00～16：45	事例1（重層）	高齢、困窮、障がい
		事例2（重層）	高齢、困窮、障がい
		事例3（重層）	高齢、困窮、障がい
		事例4（重層）	高齢、困窮、障がい
第4回	2月16日（金） 14：00～17：00	事例1（支援）	高齢、困窮、障がい
		事例2（重層）	困窮、障がい、児童

③その他

ア 会議、研修への参加

越谷市地域支援ネットワーク連絡会議	4月20日（木）	中央市民会館	○更生保護地域連携拠点事業等に関する説明 ○参画・機関団体の事業内容等に関する説明 他
-------------------	----------	--------	--

重層的支援体制整備事業説明会・情報交換会	5月23日(火)	オンライン	○重層的支援体制整備事業説明 ○重層的支援体制整備事業情報交換
日常業務から始まるケアラー支援	8月29日(火) 9月6日(水) 9月12日(火)	オンライン	○日常業務から始まるケアラー支援 ○意見交換
重層的支援体制整備事業情報交換会①	9月8日(金)	オンライン	○情報交換
重層的支援体制構築推進人材養成研修	10月18日(水) 10月31日(火)	オンライン	○トークセッション&ディスカッション ○連携や協働の理解 他
重層的支援体制整備事業研修会	11月10日(金) 1月23日(火) 1月24日(水)	オンライン	○地域づくり ○包括的な支援のための関係者連携・協働 ほか
重層的支援体制整備事業情報交換会②	12月22日(金)	すこやかプラザ	○実践報告 ○情報交換
重層的支援体制整備事業実施にかかる情報交換会	2月19日(月)	オンライン	○実践報告 ○分科会

イ 事業説明、視察等

	名称(依頼先)	期日	会場	参加者
1	川口市社会福祉協議会 視察受け入れ	5月12日(金)	こぼと館	2人
2	日常業務から始まるケアラー支援 (さいたまNPOセンター)	8月8日(火)	オンライン	—
3	朝霞市社会福祉協議会 視察受け入れ	10月16日(月)	市役所第3庁舎会議室	6人
4	コミュニティワーク演習 (文教大学)	10月31日(火)	文教大学	35人
5	鎌倉市社会福祉協議会視察	11月22日(水)	鎌倉市社会福祉協議会	—
6	ケアマネの会定例会 (ひだまり)	1月19日(金)	中央市民会館	30人
7	児童虐待防止啓発研修会 (越谷市要保護児童対策地域協議会)	1月30日(火)	市役所エントランス棟	61人

(6) 子育てサロン事業(市受託事業)

子育てに不安や負担を感じている親への支援を目的に、悩みや不安の相談や子育て情報の共有ができる交流の場を提供しました。親同士の交流を図るとともに、年齢や誕生日など、テーマ別に集う子育てひろばの開催、利用者の拡大に向けた取組を進めました。

① 子育てサロンの開催

〈会場別開催日数〉

(単位：日)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
ヴァリエ	280	174	249	308	309	100.3
水辺のまちづくり館	47	27	39	51	103	202.0
児童館コスモス	139	82	125	147	146	99.3
児童館ヒマワリ	123	76	118	142	139	97.9
合 計	589	359	531	648	697	107.6

※ 水辺のまちづくり館での子育てひろばは、平成29年度(2017年度)から市受託事業として開催(平成28年度(2016年度)までは社協事業「子育て支援事業」として報告)

〈会場別利用人数〉

(単位：人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
ヴァリエ	6,933	2,899	4,192	5,723	5,795	101.3
水辺のまちづくり館	3,421	1,135	1,780	2,478	4,505	181.8
児童館コスモス	11,889	4,585	6,882	8,571	9,768	114.0
児童館ヒマワリ	11,458	3,904	6,044	8,728	8,172	93.6
合 計	33,701	12,523	18,898	25,500	28,240	110.7

② 講座等の開催

ア 子育てひろば・赤ちゃんひろば

就学前のお子さんを育てている方を対象に、ヴァリエ、水辺のまちづくり館、児童館コスモス・ヒマワリで子育てひろばを開催、0歳の赤ちゃんと保護者を対象にヴァリエ・水辺のまちづくり館では赤ちゃんひろばを開催しました。

子育ての楽しさを共有できる友達を作りたいという親子同士をサポートし、交流の輪を広げました。

イ 父親サロン

子育てサロンヴァリエでは、0・1・2歳児と父親を対象とした父親サロンを開催しました。子育てに関わる機会・情報の提供や親子のふれあい遊び、簡単工作、読み聞かせなどを行いました。

ウ 子育てひろば(テーマ別)

子育てサロンヴァリエでは、年齢や転入者、誕生日など、多様なテーマごとに集う子育てひろば(テーマ別)を開催しました。

スタッフを交えて共通の話題で情報交換や交流を図りました。

エ 子育て講座

子育て支援団体を講師として招き、ベビーマッサージやリズム遊びなど、各種講座を開催しました。

オ パーソナルトークタイム

事前予約制で、未就学のお子さんを育てている方を対象として、育児の悩みなどをスタッフと話ができるパーソナルトークタイムを開催しました。

カ パパ・ママカフェ

イオンレイクタウン内のスターバックスコーヒーで実施される「パパ・ママカフェ」へ講師を派遣しました。

〈講座等開催回数及び参加人数〉

内 容	回 数 (回)	参加人数 (人)	大 人 (人)	子ども (人)
子育てひろば	711	21,758	10,677	11,081
赤ちゃんひろば	438	4,288	2,184	2,104
父親サロン	48	267	133	134
テーマ別	79	678	333	345
パーソナルトークタイム	52	114	62	52
子育て講座	79	1,135	558	577
パパ・ママカフェ	12	131	62	69
合計	1,419	28,371	14,009	14,362

③ 相談対応

〈会場別相談件数〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
ヴァリエ	11,533	7,301	10,686	11,965	12,314	102.9
水辺のまちづくり館	1,973	997	1,545	1,556	3,234	207.8
児童館コスモス	100	84	116	182	301	165.4
児童館ヒマワリ	305	194	66	143	162	113.3
合 計	13,911	8,576	12,413	13,846	16,011	115.6

〈内容別相談件数〉

(単位：件)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
子どもに関する こと	生活習慣	2,411	1,423	1,962	2,078	2,468	118.8
	発育・発達	3,058	1,956	2,646	2,913	3,401	116.8
	生活環境	1,346	942	1,316	1,394	1,638	117.5
	社会環境	2,031	1,172	1,497	1,693	1,920	113.4
	小 計	8,846	5,493	7,421	8,078	9,427	116.7
親自身に関する こと	家庭環境	1,706	1,067	1,726	1,919	2,153	112.2
	地域環境	633	376	591	713	879	123.3
	性 格	110	72	139	164	237	144.5
	仕 事	1,019	488	878	1,050	1,234	117.5
	ストレス	330	243	281	343	406	118.4
	子どもへの接し方	606	349	586	713	782	109.7
	そ の 他	649	488	791	866	893	103.1
小 計	5,053	3,083	4,992	5,768	6,584	114.1	
合 計	13,899	8,576	12,413	13,846	16,011	115.6	

(7) 「ふらっと」がもうの運営（市・商工会議所受託事業）

蒲生駅前商店街内の空き店舗を活用し、商店会の活性化と、地域の困りごとを地域で支える仕組みづくり事業（越谷市地域支え合いサービス事業）と高齢者の居場所づくり事業（越谷市助け合いの仕組み事業）を平成23年（2011年）10月1日より、越谷市商工会（現：越谷商工会議所）と越谷市から受託し運営しました。（令和5年3月31日で越谷商工会議所は撤退。）

また、「ふらっと」がもうが地域で身近に活用でき、理解が得られるよう、近隣の商店街店主や自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア等と連携しながら事業のPRを行いました。

- ① 越谷市地域支え合いサービス事業 地場産品・こしがやブランド認定品販売
地場産新鮮野菜やこめ油などのブランド認定品のPR・販売を行いました。

○販売金額 2,093,630円

- ② 越谷市助け合いの仕組みづくり事業 高齢者の居場所づくり

高齢者や障がいをお持ちの方を中心に、1日平均28人程度が訪れ、来場者同士お茶を飲みながら会話を楽しみました。

〈高齢者の居場所づくり利用推移〉

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開館日数(日)		272	174	307	296	308	104.1
利用者数(人)		9,999	5,196	9,504	8,964	8,656	96.6
1日平均利用者数(人)		36.8	29.9	31.0	30.2	28.1	93.0
講座・ イベント	回数	21	0	8	21	33	157.1
	参加者数(人)	458	0	49	191	262	137.2
オレンジ カフェ	回数	—	4	7	11	11	100.0
	参加人数(人)	—	34	43	86	86	100.0

※ 空調故障のため、令和元年(2019年)8月8日から8月16日まで臨時休館

※ 令和2年度(2020年度)の講座・イベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、中止

※ 令和2年(2020年)9月より、越谷市地域包括ケア課が主催するオレンジカフェを開催

※ 空調故障のため、令和4年(2022年)8月24日から9月5日まで臨時休館

(8) 「ふらっと」おおぶくろの運営（市受託事業）

大袋駅前商店街内の空き店舗を活用し、商店会の活性化と高齢者の居場所づくり事業（越谷市助け合いの仕組み事業）を実施しました。

運営に当たり、事業の理解や利用促進を図るため、近隣の商店街店主や自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア等と連携し、事業のPRを行いました。

- ① 越谷市助け合いの仕組みづくり事業 高齢者の居場所づくり

高齢者を中心に、1日平均30人程度が訪れ、来場者同士の交流を促しました。

〈高齢者の居場所づくり利用推移〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	281	178	310	308	308	100.0
利用者数(人)	14,481	3,697	6,573	9,101	9,487	104.2
1日平均利用者数(人)	51.5	20.8	21.2	29.5	30.8	104.4
講座・イベント	回数	39	0	23	55	78.2
	参加者数(人)	1,499	0	311	1,081	1,096
オレンジカフェ	回数	—	4	7	12	100
	参加人数(人)	—	64	130	272	186

※ 令和2年度(2020年度)の講座・イベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、中止

※ 令和2年(2020年)9月より、越谷市地域包括ケア課が主催するオレンジカフェを開催

(9) 介護支援ボランティア制度事業(市受託事業)

越谷市助け合いの仕組みづくり事業の一環として、高齢者の健康増進や介護予防とともに社会参加活動を促進することを目的に実施しました。この事業は、特別養護老人ホーム等で行ったボランティア活動に対して、ポイントを給付し、年間のポイント数に応じて5,000円を上限とした交付金を交付するものです。

なお、令和5年度も前年度と同様に、「ふらっと」おおぶくろ、「ふらっと」がもうにおいて、ボランティア手帳の申請手続きおよび転換交付金の申請手続きの窓口を行い、利便性の向上を図りました。

〈介護支援ボランティアの推移〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
登録人数(人)	262	201	86	104	104	100.0
受入施設数(か所)	106	104	12	17	33	194.1

(10) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会

ア 第1回運営委員会

- 期 日 令和5年(2023年)5月25日(木)
- 会 場 中央市民会館4階会議室
- 内 容 令和4年度事業報告について
令和5年度事業計画について
- 出席者 7人

イ 第2回運営委員会

- 期 日 令和5年(2023年)12月18日(月)
- 会 場 中央市民会館5階会議室

- 内 容 令和5年度の主な事業の取り組みについて
令和6年度事業計画（案）について
- 出席者 8人

② ボランティアセンターの運営

ア ボランティア登録

ボランティア活動の積極的な推進のため、相談受付後、活動希望者の登録をすすめています。

〈ボランティア登録状況〉

(単位:人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
活動希望者数	129	68	113	131	410	313.0
新規登録者数	50	19	5	29	15	51.7
活動者数 (登録者数)	1,741 (1,446)	1,187 (1,407)	843 (1,275)	884 (1,182)	951 (1,207)	107.6 (102.1)

※ 活動者数…複数のグループで活動している延べ活動者数

イ ボランティア依頼への対応（連絡調整）

施設や学校、個人等からのボランティア依頼に対し、調整・依頼を行いました。

なお、令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した影響により、前年度と比較して増加しています。

〈ボランティア依頼対応件数〉

(単位:件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
依頼(対応)数	283	8	10	40	79	197.5

ウ ボランティア保険

ボランティア活動中のケガや事故に備え、全国社会福祉協議会「ボランティア活動保険」「ボランティア行事保険」「福祉サービス総合保障」「送迎サービス保障」の取扱いを行いました。

- ・全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等取扱い件数 1,985件

エ ボランティア相談

中央市民会館2階ボランティア相談コーナー及びボランティアセンターでは、ボランティア相談員や担当職員が個人、団体、学校、福祉施設等からのあらゆる相談に対応しました。

- 相談日 月～土曜日（10時～16時）
- 開設日数 291日
- 相談件数 2,847件（月平均237件）

オ ボランティア情報提供

中央市民会館2階ボランティア活動室入口に掲示板を設置し、情報提供を図りました。

〈ボランティア相談件数〉

(単位:件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
相談件数	2,867	1,644	1,704	2,192	2,847	129.9

〈ボランティア相談状況〉

相談総数 2,847 件

区 分	内 容	件・人数	割合(%)
年 代	70歳代	771	27.1
	50歳代	443	15.6
	60歳代	400	14.0
	10歳代	344	12.1
	40歳代	312	11.0
	不明	188	6.6
	80歳代以上	122	4.3
	20歳代	98	3.4
	30歳代	89	3.1
	10歳未満	80	2.8
相談内容	ボランティア活動保険加入	2,010	70.6
	活動がしたい	410	14.4
	Vが欲しい	124	4.4
	情報が欲しい	83	2.9
	寄付したい	49	1.7
	登録廃止	32	1.1
	新規登録	15	0.5
	その他（寄付してほしい、活動上の問題等）	124	4.4
相談者	個人	1,180	41.4
	Vグループ	914	32.1
	団体	365	12.8
	社協	184	6.5
	施設関係	96	3.4
	行政関係	78	2.8
	学校関係	15	0.5
	その他	15	0.5
受付方法	来訪	2,387	83.8
	文書	229	8.0
	電話	221	7.8
	その他（移送等）	10	0.4
曜 日	火曜日	626	22.0
	木曜日	625	21.9
	金曜日	606	21.3
	水曜日	436	15.3
	月曜日	433	15.2
	土曜日	121	4.3

※ 上記の表については、区分ごとに集計件数の多い順に記載しています。

③ 災害ボランティアセンター

災害時に市と連携して住民の被災状況を考慮し、災害ボランティアによる支援が必要であると認められる場合に、迅速に災害ボランティアセンターを設置できるよう平時から準備をしました。

また、災害ボランティアセンターの役割を説明し、広くPRしていくことを目的に、防災訓練に参加し、地域住民に対する災害ボランティアセンターのPRに努めました。

ア 災害時における体制

① 災害時における協力体制の協定を締結した越谷青年会議所に、災害ボランティアセンターの運営、ボランティア活動の支援等のご協力をいただきました。

② 災害ボランティアセンター立ち上げ・運営

6月2日（金）に台風2号による洪水災害が発生したことを受け、越谷市危機管理室と協議の上、老人福祉センターくすのき荘を活動拠点とした越谷市災害ボランティアセンターの設置を行い、床下の排水や濡れた家財の撤去等の依頼に対応しました。

○災害ボランティアセンター運営状況（令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害）

ア 開設期間 令和5年(2023年)6月9日（金）～25日（日）

イ 場 所 老人福祉センターくすのき荘

ウ 依頼件数 103件

エ 活動人数 個人 128人、団体 217人（3団体）

オ 依頼内容 床下の水出し、断熱材撤去、家具の移動など

イ 各地区防災訓練への参加

	名称	期日	会場	参加職員数
1	越谷市・増林地区合同総合防災訓練 ※雨天中止	1月21日（日）	総合公園多目的運動場	—
2	新方地区防災訓練	10月29日（日）	新栄中学校	4人
3	大袋地区防災訓練（袋山第1・2・3・ 鯛の島・エクセル自治会）	11月3日（祝）	大袋東小学校	4人
4	大袋地区防災訓練（千間台西連合自治 会）	11月23日（祝）	千間台小学校	4人
5	大沢地区防災訓練	2月11日（日）	栄進中学校	4人
6	桜井地区防災訓練	2月18日（日）	桜井南小学校	4人
7	川柳地区防災訓練 ※雨天中止	2月25日（日）	明正小学校	—
8	南越谷地区防災訓練	3月10日（日）	南越谷小学校	5人

④ 災害ボランティア登録制度

ア 災害ボランティア登録

災害ボランティアとして活動する意欲のある個人又は団体を対象として、登録希望者の登録事務を行いました。

〈登録者数〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比（%）
個 人（人）	99	106	113	59	76	128.8
団 体（件）	4	5	5	6	6	100.0

イ 災害ボランティア登録者研修

越谷市災害ボランティア登録者および登録団体に対して、台風・豪雨による被害について学び、水害時における支援のあり方や水害が発生した際に必要となる床板剥がし等を体験することで、災害ボランティアセンターの運営に必要な知識を身に付けることを目的とする研修を6月25日に企画しましたが、台風2号による災害ボランティアセンター運営のため、中止となりました。

その後、令和5年台風第13号に伴う災害の被災者宅で実際に床板剥がし等の災害ボランティア活動を実施しました。

- 「災害支援ボランティア活動」(ボランティアバス)
 - ・期 日 令和5年(2023年)10月8日(日)
 - ・場 所 福島県いわき市災害ボランティアセンター
 - ・内 容 被害にあった方が居住している家屋の床下剥がしと床板や土台、大引き、根太の清掃
 - ・参加者 18人
- ※「ボランティア専門講座」と合同

(11) ボランティア体験学習事業

① ジュニアボランティアスクール

小学生を対象に福祉教育の一環として各プログラムを行い、幅広い視野を養うとともにハンディキャップのある方達を正しく理解し、ノーマライゼーションの理念に基づく福祉の心を育成することを目的として開催しました。

《低学年 小学1～3年生》

- ア 期 日 令和5年(2023年)8月7日(月)、8日(火)、9日(水)
- イ 会 場 中央市民会館4階会議室、障害者福祉センターこぼと館
- ウ 内 容 8月 7日(月)障がい者スポーツを体験しよう
8日(火)朗読を体験しよう
9日(水)手話でコミュニケーション
- エ 講 師 越谷市ボランティア連絡会 手話すみれグループ
こだま文庫
越谷市教育委員会
- オ 参加者 44人

《高学年 小学4～6年生》

- ア 期 日 令和5年(2023年)8月7日(月)、8日(火)、9日(水)
- イ 会 場 中央市民会館4階会議室
- ウ 内 容 8月 7日(月)点字を学んでみよう
8日(火)朗読を体験しよう
9日(水)手話でコミュニケーション
- エ 講 師 越谷市ボランティア連絡会 手話すみれグループ
越谷市ボランティア連絡会 点字はなみずきグループ
こだま文庫
- オ 参加者 42人

② 青少年ボランティアスクール

青少年を対象に身近な福祉活動について知り、体験することで地域への理解と関心を高めるとともに、課題解決につなげていく行動力を培うことを目的として毎年開催しています。

- ア 期 日 活動日：令和5年(2023年)7月22日(土)～8月20日(日)
※上記の期間内において参加者の希望日
振り返り、修了証授与：8月22日(火)

イ 会場	高齢者関係	6 か所
	障がい者関係	3 か所
	子ども関係	7 か所
	市民活動関係	3 か所
	合 計	19 か所
ウ 内容	7月22日(土)～8月20日(日)	各福祉施設でのボランティア体験活動
	8月22日(火) 活動の振り返り(体験報告、ミニ講座)	
		修了証授与
エ 参加者	64人(中学生52人、高校生11人、短大・大学生1人)	

③ 福祉体験学習支援

福祉教育の一環として、福祉体験学習を実施する学校や地域(自治会、民生委員等)などに対し、障がい当事者やボランティアグループの派遣、福祉機器の貸し出しなどについて支援しました。

④ ボランティア専門講座

福祉の現状や課題について学ぶことを通して、ボランティアとしての資質の向上を図り、ボランティア活動の活性化と継続、その後のボランティア活動の広がりへとつなげていくことを目的として毎年開催しています。

令和5年度(2023年度)は、スマートフォンの使い方を地域の方に教えるボランティアを養成する「スマートフォンマイスター養成講座」を実施しました。修了者にはボランティア登録を行っていただき、地域で開催されるスマホ相談会などに協力いただいています。

また、災害ボランティアセンターの役割を知り、被災地の支援活動を行う「災害支援ボランティア」(ボランティアバス)を、「災害ボランティア登録者研修」と合同で実施しました。

○「スマートフォンマイスター養成講座」

ア 期 日 令和5年(2023年)12月19日(火)

イ 会 場 中央市民会館5階会議室

ウ 内 容 基礎講座：言葉の選び方、調べるポイントや注意点、確認方法など

応用講座：電子マネーの種類や特徴、個人情報の取扱いのなど

エ 参加者 13人

○「災害支援ボランティア活動」(ボランティアバス)

ア 期 日 令和5年(2023年)10月8日(日)

イ 場 所 福島県いわき市災害ボランティアセンター

ウ 内 容 被害にあった方が居住している家屋の床下剥がしと床板や土台、大引き、根太の清掃

エ 参加者 18人

※「災害ボランティア登録者研修」と合同

⑤ ボランティア入門講座

ボランティア活動に関心のある方や関心はあるがまだ活動していない方を対象に、ボランティア活動に必要な知識を学び、ボランティア活動への理解を深め、活動に結びつけるきっかけづくりとして、相談窓口にて随時説明等を実施しました。

⑥ 福祉教育

ア 福祉体験学習（学校分）

福祉教育推進の成果として、小学校16件（児童1,525人、教職員49人）、中学校9件（生徒1,502人、教職員31人）が視覚障がい体験、車いす体験、手話体験等を実施し、その活動について支援しました。

〈実施状況〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
小学校数(件)	41	23	5	14	16	114.3
児童数(人)	3,930	1,997	646	1,391	1,525	109.6
P T A数(人)	96	0	0	0	0	—
教職員数(人)	104	57	19	44	49	111.4
中学校数(件)	16	8	1	3	9	300.0
生徒数(人)	726	904	128	390	1,502	385.1
P T A数(人)	0	0	0	0	0	—
教職員数(人)	22	23	4	11	31	281.8
高等学校数(件)	2	0	0	0	0	—
生徒数(人)	126	0	0	0	0	—
教職員数(人)	4	0	0	0	0	—
その他団体(件)	9	0	0	3	1	33.3
参加数(人)	155	0	0	42	133	316.7
学校総数(件)	59	31	6	17	25	147.1
参加者総数(人)	5,163	2,981	797	1,878	3,240	172.5

〈体験学習内容〉

(単位：件)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%) (%)
聴 覚 障がい	小学校	9	5	0	6	8	133.3
	中学校	4	2	0	2	2	100.0
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小 計	13	7	0	8	10	125.0
視 覚 障がい	小学校	12	7	2	3	4	133.3
	中学校	3	2	1	1	3	300.0
	高等学校	1	0	0	0	0	—
	小 計	16	9	3	4	7	175.0
点 字	小学校	7	0	0	0	2	—
	中学校	1	0	0	0	1	—
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小 計	8	0	0	0	3	—

車いす	小学校	8	8	2	4	2	50.0
	中学校	3	2	0	0	2	—
	高等学校	1	0	0	0	0	—
	小計	12	10	2	4	4	100.0
拡大 写本	小学校	1	1	0	1	0	0.0
	中学校	1	0	0	0	0	—
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小計	2	1	0	1	0	0.0
朗読	小学校	0	0	0	0	0	—
	中学校	1	0	0	0	0	—
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小計	1	0	0	0	0	—
高齢者 疑似	小学校	1	2	1	0	0	—
	中学校	2	1	0	0	1	—
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小計	0	3	1	0	1	—
認知症 サポーター 養成講座	小学校	3	0	0	0	0	—
	中学校	1	1	0	0	0	—
	高等学校	0	0	0	0	0	—
	小計	4	1	0	0	0	—
合計		59	31	6	17	25	147.1

イ 福祉体験学習（その他）

団体・イベント名等	期日	会場	体験内容
関東運輸支局 産業フェスタ バリアフリー教室	10月28日（土）	総合体育館広場	車椅子講習

3 共同募金配分事業

(1) 社協支部活動支援事業

13支部に対し、地域の実状にあった福祉活動及び福祉コミュニティの推進が図れるよう、福祉事業補助金として、1,877,030円を交付しました。

(2) ふれあい福祉センター事業

① 総合福祉相談

地域における福祉課題及び生活課題に広く応じ、適切な支援と、必要に応じて専門機関、福祉サービス等に繋げ、福祉の充実を図ることを目的とし、行政、関係機関・団体等と連携し実施しました。

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
総合福祉相談	26	7	5	51	82	160.8

② 専門相談

ア ボランティア相談

○相談日 月～土曜日(10時～16時)

○場 所 中央市民会館2階ボランティア相談コーナー

○相談員 ボランティア活動実践者

※ ボランティア相談の詳細は、P31、32参照

イ 貸付相談

生活福祉資金や福祉資金などの貸付けを通しての相談を行いました。

※ 貸付相談の詳細は、P44、45参照

〈貸付相談の推移〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
生活福祉資金	1,292	577	264	320	428	133.8
福 祉 資 金	970	281	212	229	209	91.3
そ の 他	59	20	30	39	7	17.9

(3) 高齢者福祉活動事業

① 広域交流ボランティア活動助成事業

昭和54年2月から「一人暮らし高齢者会食サービス」を実施してきましたが、近年の社会情勢の変化に対応するため、令和4年度から新たに単身者を含む高齢者世帯、障がいのある方や子育て中の親などに対象者を拡大するとともに、参加者同士の交流などを目的とした広域の「居場所」の提供を行うボランティアグループに対し、活動費を助成しました。

また、ボランティアグループが主体的に、地域の実情に合わせた柔軟な活動ができるよう支援しました。

- ア グループ数 13か所
- イ ボランティア数(人) 169人
- ウ 参加者数(人) 2,659人(延べ人数)
- エ 助成金額 531,800円

② シルバーカレッジ (共催)

生涯学習の一環として、高齢者が社会環境の変化に対応する能力と心身の健康を培い、社会参加と生きがいを創造することを目的として、8月23日(水)から10月27日(金)までの全6回のコースで、越谷市中央市民会館・埼玉県立大学・文教大学で開催しました。

- ア 受講者数 105人
- イ 共催団体 越谷市、埼玉県立大学、文教大学、越谷市老人クラブ連合会

③ 敬老会 (共催)

多年にわたって社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、すべての人々が老後への理解を深め、健康で生きがいのある社会が築かれるよう「越谷市敬老会」を毎年開催しています。

- ア 期 日 令和5年(2023年)9月17日(日)・18日(月)
- イ 会 場 サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
- ウ 内 容 市内13地区を6回に分け、一部は式典、二部はアトラクションとして、歌謡ショー(千昌夫)を開催しました。
- エ 対象者 市内在住75歳以上の方50,347人
- オ 共催団体 越谷市、越谷市各地区婦人会、公益財団法人越谷市施設管理公社

(4) 障がい児・者福祉活動事業

① 障害者の日記念事業「ふれあいの日」(共催)

「心豊かな福祉のまちづくり」をテーマに障がい者と健常者が交流し、理解を深める場として、実行委員会を組織し、ふれあいの日を毎年開催しています。

- ア 主 催 第43回ふれあいの日実行委員会
- イ 期 日 令和5年(2023年)6月17日(土)
- ウ 会 場 レイクタウン mori
- エ 内 容 団体発表、団体活動展示等

② 福祉車両貸出し

市内在住で歩行困難な方に、車いすに乗ったまま乗降可能な介護車両(軽自動車ワゴン1台)を貸し出しました。

〈貸出状況〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
ミニバン	87	2	—	—	—	—
軽ワゴン	124	23	33	71	111	156.3

※ ミニバンは経年劣化により、令和2年(2020年)6月末で廃車

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年度4月中旬から6月末まで貸出し中止

③ 車椅子貸出し

市内在住で車いすを必要とする方に車いすを貸出しすることにより、介護負担の軽減等を図りました。

また、老人福祉センター4館において貸出しをすることにより、利用者の利便性向上に努めました。

〈貸出状況〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
所有台数	75	70	71	70	64	91.4
貸出件数	368	259	484	473	481	101.7

(5) ボランティア活動育成事業

① ボランティア活動基盤整備

ア 音訳ボランティア

視覚に障がいのある方に「広報こしがや」「社協だより」「議会だより」等を朗読してCDに録音し郵送している、音訳ボランティアグループ「声のおたより」の活動に対し、活動場所の提供等の支援をしました。

イ 拡大写本ボランティア

盲学校や小・中学校等からの依頼で、弱視児のための教科書や児童書等の拡大写本づくりをしている拡大写本グループの活動に対し、製本作業の効率化のために消耗品を提供し活動を支援しました。

ウ 友愛通信ボランティア

市内在住で70歳以上の一人暮らし高齢者にお便りを送っている友愛通信グループに、ハガキを提供し活動を支援しました。

○活動者数 44人

○送付枚数 780枚

② ボランティア情報提供

ア ボランティア情報「ピュア」による情報提供

ボランティア活動の啓発及び情報提供としてボランティア情報「ピュア」を社協だよりに掲載し、年6回市内全戸に配布しました。

イ メール配信サービス

ボランティアに関する情報をより広くPRするため、電子メールを活用した配信サービスを開始し、よりタイムリーな情報提供を行いました。

○配信回数 12回

○配信先 登録者258人、市内施設117件

③ ボランティア交流会（共催）

ボランティア連絡会と共催で、ボランティアセンター登録者のほか、様々な分野で活躍しているボランティア同士の交流の場、PRの場を設定することにより活動の活性化を図ると共に、助け合い、支え合えるボランティアの輪を広げ、連携することで活動の相乗効果を生み出し、様々な地域課題にも取り組めることを目的に開催しています。

ア 期 日 令和5年(2023年)12月2日(土)

イ 会 場 中央市民会館

ウ 内 容 劇場発表、体験コーナー、展示

エ 参加者 450人

(6) 低所得者福祉対策事業

○緊急援護

不測の事態により、緊急に援護を必要とする人に対し、食料品（包装米飯、レトルト食品）の現物支給による援護を行いました。

〈利用状況〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
※鉄道乗車券	7	11	5	6	—	—
現物支給	5	10	31	44	58	131.8

※ 令和4年(2022年)9月30日をもって鉄道乗車券回数券（東武鉄道 越谷～浅草区間、越谷～久喜区間、JR 南越谷～新宿区間、南越谷～松戸区間）が発売中止となったことから、緊急援護については、現物支給のみ対応

(7) 情報提供・啓発事業

① こしがや社協だより

越谷市社会福祉協議会の広報紙として、事業の紹介や募集など各種福祉情報をタブロイド版全8ページで年6回、各号115,000部発行し、全戸配布しました。

発行号	主な内容
第247号（5月1日発行）	ふれあいサロン、事業計画・予算
第248号（7月1日発行）	ジュニアボランティアスクール、事業報告・決算
第249号（9月1日発行）	災害ボランティアセンター、赤い羽根共同募金

第250号（11月1日発行）	こころのアート展、しらこぼとマルシェ
第251号（1月1日発行）	ヤングケアラー支援事業講演会、成年後見制度講演会
第252号（3月1日発行）	ほほえみサービス、会費等の報告

② 越谷市社協ホームページ

事業の紹介や募集など各種福祉情報の広報啓発に努めました。より見やすいホームページと敏速な情報提供を目指しました。

（８）地域福祉活動協力団体支援事業

地域福祉事業に積極的かつ恒常的に協力しながら地域福祉活動等を実施している団体に補助金を交付しました。

ア 助成団体数 2団体

イ 助成金額 1,515,000円

（内訳）越谷市ボランティア連絡会 897,000円

越谷市民生委員・児童委員協議会 618,000円

（９）歳末たすけあい配分事業

援助や支援を必要とする人たちが、地域で新たな年を迎える時期にあたり、物心両面の援護活動を進めるため、市民から寄せられた歳末たすけあい募金の配分事業を推進しました。

① 歳末たすけあい検討委員会

ア 第1回委員会

○期 日 令和5年(2023年)8月29日(火)

○会 場 中央市民会館5階会議室

○内 容 令和4年度歳末たすけあい配分事業について
令和5年度歳末たすけあい配分事業(案)について

○出席者 13人

イ 第2回委員会

○期 日 令和5年(2023年)12月8日(金)

※職員複数人が感染症に罹ったため、書面審議

○会 場 中央市民会館5階会議室

○内 容 令和5年度歳末たすけあい配分事業について
令和6年度歳末たすけあい配分事業(案)について

② 配分内容

ア 歳末援護金の配分

民生委員・児童委員の協力により、低所得世帯に対し、歳末援護金を配分し、金銭的な支援を行いました。

・世帯数 311世帯(569人)

・配分総額 11,615,000円

イ ランドセルの配付

民生委員・児童委員の協力により、低所得世帯で令和6年度小学校新入学児童に対し、ランドセルを配付し、子育て支援、学習支援を行いました。

- ・配付人数 3人
- ・助成総額 117,800円

ウ 広報等経費

歳末たすけあい運動を広く市民に理解いただく広報活動を展開するため、648,311円を活用しました。

4 生活支援総合推進事業

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

埼玉県社会福祉協議会が実施主体となり行っている、自立更生支援のための貸付制度（生活福祉資金）についての相談・申請の受付を行いました。

本制度は、低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、自立支援及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

行政やハローワーク等関係機関との連携を図りながら、総合的な相談に応じ、世帯の自立に向けた援助を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により減収となった世帯に対し、令和2年(2020年)3月から受付を開始した特例貸付について、借入者に対し電話や面接を通して、生活状況の確認や償還手続きに係る助言等を行いました。

〈生活福祉資金等貸付の推移〉

(単位：円)

区 分		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
福祉資金	福祉費	生業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		技能習得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		福祉資金	9	4,360,000	2	346,000	2	287,000	3	319,000	2	151,000
		療養・介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	緊急小口資金	10	902,000	6	600,000	1	80,000	11	942,000	11	1,070,000	
教育支援資金	教育支援費	1	555,000	2	1,132,000	1	136,000	1	720,000	3	1,120,000	
	就学支度費	1	233,000	2	886,000	0	0	0	0	3	975,000	
	教育・就学支度費	5	2,470,000	3	3,068,000	10	7,430,000	6	3,590,000	2	1,309,000	
不動産担保型生活支援資金		4	30,740,000	1	7,350,000	0	0	1	7,630,000	2	30,541,000	
総合支援資金	生活支援費	0	0	2	444,000	0	0	0	0	0	0	
	住宅入居費	0	0	2	431,000	0	0	0	0	0	0	
	一時再建費	0	0	2	342,000	0	0	0	0	0	0	
臨時特例つなぎ資金		0	0	1	99,000	0	0	0	0	0	0	
特例貸付※	緊急小口資金	14	2,600,000	2,454	471,660,000	1,143	221,325,000	284	54,430,000	-	-	
	総合支援資金	0	0	1,920	1,019,642,000	1,327	696,600,000	315	152,550,000	-	-	
	総合支援資金(延長)	-	-	828	451,950,000	397	221,700,000	-	-	-	-	
	総合支援資金(再貸付)	-	-	254	135,760,000	2,091	1,094,440,000	-	-	-	-	
合 計		44	41,860,000	5,479	2,093,710,000	4,972	2,241,998,000	621	220,181,000	23	35,166,000	

※ 令和2年(2020年)3月25日から受付を開始しましたが、令和4年(2022年)9月30日に終了しました。

(2) 福祉資金貸付事業

経済的理由により、一時的な生活困窮世帯に対し、生活の安定及び自立が図れるよう福祉資金の貸付を行いました。

なお、滞納世帯に対しては、滞納金額の督促を行い、現在の世帯における生活実態を把握し、自立に向けた相談に応じました。

○福祉資金運営委員会

ア 第1回運営委員会

- 期 日 令和5年(2023年)6月30日(金)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 福祉資金現況報告について
令和4年度福祉資金貸付状況報告について
滞納世帯状況報告
令和4年度福祉資金貸付欠損報告について

○出席者 9人

イ 第2回運営委員会

- 期 日 令和6年(2024年)1月25日(木)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 福祉資金現況報告について
令和5年度4～12月分福祉資金貸付状況報告について
令和5年度4～12月分滞納世帯に対する取組みについて
令和5年度福祉資金貸付欠損(案)について
令和6年度福祉資金貸付事業(案)について

○出席者 8人

〈貸付内容〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
貸付件数(件)	236	143	142	177	138	78.0
貸付金額(円)	5,364,000	3,242,500	3,386,000	3,070,500	1,573,000	51.2

※ 貸付限度額…5万円以内・無利子

(3) 石川奨学福祉基金奨学資金給与事業

奨学基金から生じる利子を、市内在住の母子世帯等の経済的な理由により修学が困難な生徒に対し、奨学資金として35人に合計2,100,000円を給与しました。また、事業のPRを図るため、市内の中学校及び高等学校(公立・私立)へ事業の案内を行いました。

① 石川奨学福祉基金運営委員会

ア 第1回運営委員会

○期 日 令和5年(2023年)4月27日(木)

※出席者が委員総数の過半数に満たなかったため、書面審議

- 内 容 令和4年度奨学金給与状況について
令和5年度奨学生の選定について

イ 第2回運営委員会

- 期 日 令和5年(2023年)10月31日(火)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 令和5年度奨学金給与状況について
令和6年度奨学生の募集(案)について

② 資産運用

〈債券〉

(単位:円)

	銘柄	利率	償還日	額面	利息額	単年度利息額
1	第126回利付国債(20年)	2.0	2031.3.20	1億円	2,000,000円	200万円
				減価償却	0円	—
合 計		—	—	1億円	2,000,000円	

令和6年(2024年)3月31日現在

〈預貯金〉

(単位:円)

	預け入れ先	預 貯 金	種 類	令和5年度利息額
1	埼玉りそな銀行越谷支店	6,967,762	決済用預金	0
合 計		6,967,762		0

令和6年(2024年)3月31日現在

(4) 福祉サービス利用援助事業(県社協受託事業)

高齢や知的障がい、精神障がいなどの理由で必要な福祉サービスを自身の判断で適切に選択、利用することが難しい方を対象に福祉サービス利用援助や日常的金銭管理などの援助を行いました。また、利用者の多様なニーズに対応できるよう、生活支援員及び専門員の資質の向上を図るとともに、行政、地域包括支援センター等関係機関と連携を図り、利用者の生活課題の解決に取り組みました。

成年後見制度の利用が必要な利用者については、成年後見制度へスムーズに移行ができるよう、成年後見センター事業と連携を図りました。

① 事業実施状況

〈相談受付状況〉

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
初回 相談 件数 (件)	高 齢 者	105	53	40	42	78	185.7
	知的障がい者	10	5	14	1	15	1500.0
	精神障がい者	43	25	11	19	43	226.3
	そ の 他	16	7	4	0	8	—
	計	174	90	69	62	144	232.3

相談 件数 (件)	高 齢 者	163	68	138	137	725	-
	知的障がい者	11	11	20	20	21	-
	精神障がい者	63	37	37	40	484	-
	そ の 他	17	7	1	14	20	-
	計	254	123	196	211	1250	-

※相談件数については、令和4年度以前は、契約前相談の延べ件数を記載。令和5年度以降は契約後相談を含んだ延べ件数を記載しています。

〈令和5年度契約状況〉

(単位：件)

区 分	前年度(継続)	新規	解約	年度末契約件数
高 齢 者	20	9	9	20
知的障がい者	1	1	0	2
精神障がい者	12	1	1	12
そ の 他	0	0	0	0
計	33	11	10	34

〈契約者数推移〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
高 齢 者	38	27	25	20	20	100.0
知的障がい者	1	1	2	1	2	200.0
精神障がい者	12	13	13	12	12	100.0
そ の 他	0	0	0	0	0	-
計	51	41	40	33	34	103.0

※ 変更契約を除く

〈利用者内訳〉

① 日常的金銭管理の支援方法

② 収入状況

③ 世帯構成

区 分	件数(件)
同 行	16
代 行	4
代 理	12
金銭管理なし	2
計	34

区 分	件数(件)
生活保護	21
年 金 等	13
計	34

区 分	件数(件)
一人暮らし	28
同 居	6
計	34

※ 同行 本人と一緒に金融機関へ行く方法

代行 書類の作成は本人が行い、手続きのみ代行する方法

代理 社会福祉協議会が代理人として手続きを行う方法

〈生活支援員活動状況〉

(単位：回)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
高 齢 者	630	404	328	313	261	83.4
知的障がい者	72	12	18	12	12	100.0
精神障がい者	232	188	205	155	173	111.6
そ の 他	0	0	0	0	0	-
計	934	604	551	480	446	92.9

② 越谷市社協が主催した会議・研修

ア 生活支援員研修

- 期 日 令和5年(2023年)11月16日(木)
- 会 場 中央市民会館1階 こぼと館
- 内 容 事例検討、情報交換 ほか
- 参加者 6人

5 愛の詩基金事業

(1) 愛の詩基金運営委員会

○運営委員会

ア 第1回

- 期 日 令和6年(2024年)1月22日(月)
- 会 場 中央市民会館5階会議室
- 内 容 愛の詩基金特別事業「越谷市大雨災害生活必需品購入支援金」給付事業について
令和5年度の寄附金及び基金運用について
果実事業の進捗状況と令和6年度の事業計画・予算(案)について

(2) 積立事業

昭和59年(1984年)7月に創設した「愛の詩基金」の増強を、愛の詩基金設置要綱に基づき積極的に推進しました。

市民や行政の理解により基金の累計額は、平成4年(1992年)7月に5億円を突破し、その後、平成8年(1996年)12月には10億円、令和元年(2019年)6月には17億円に到達しました。現在、目標額を20億円に設定し、寄付の受付、基金の運用を行っています。

基金の管理運用にあたっては、資金管理方針に基づき、安全性と有益性を求め、国債、政府保証債等の債券により運用しました。

① 寄付金実績

〈令和5年度寄付金実績〉

区 分	件数(件)	金額(円)
団体寄付金	42	1,377,758
個人寄付金	20	503,116
基金箱寄付金	11	142,671
合 計	73	2,023,545

〈愛の詩基金累計〉

(単位:円)

年 度	寄 付 金 等 ①	利 息 等 ②	小 計 ③ (①+②)	果実事業使用額 ④	合 計 ⑤ (③-④)
平成30年度	2,850,908	30,150,875	33,001,783	16,332,285	16,669,498
令和元年度	2,823,896	30,295,204	33,119,100	17,212,963	15,906,137
令和2年度	2,100,038	30,788,873	32,888,911	13,264,421	19,624,490
令和3年度	24,476,945	30,788,873	55,265,818	13,176,690	42,089,128
令和4年度	3,451,998	30,788,873	34,240,871	15,307,705	18,933,166

令和5年度	2,023,545	30,565,000	32,588,545	16,955,864	15,632,681
合計	1,324,006,518	743,580,484	2,067,587,002	258,012,478	1,809,574,524

② 資産運用

〈預貯金〉

(単位:円)

	預け入れ先	利率	預貯金	種類	利息額
1	埼玉りそな銀行越谷支店	—	28,359,728	決済用預金	0
	合計		28,359,728		0

令和6年(2024年)3月31日現在

〈債券〉

	銘柄	利率	償還日	額面	令和5年度利息額	単年度利息額
1	第93回利付国債(20年)	2.000	2027. 3. 20	2億円	4,000,000円	400.0万円
2	第114回利付国債(20年)	2.100	2029. 12. 20	2億円	4,200,000円	420.0万円
3	第119回利付国債(20年)	1.800	2030. 6. 20	1億円	1,800,000円	180.0万円
4	第121回利付国債(20年)	1.900	2030. 9. 20	3億円	5,700,000円	570.0万円
5	第124回利付国債(20年)	2.000	2030. 12. 20	2億円	4,000,000円	400.0万円
6	第83回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	1.900	2032. 3. 19	2億円	3,800,000円	380.0万円
7	第13回東京都公募公債(30年)	1.930	2042. 3. 19	2億円	3,860,000円	386.0万円
8	第1回地方公共団体金融機構債券(30年)	1.864	2044. 6. 28	1億円	1,864,000円	186.4万円
9	第170回日本高速道路保有・債務返済機構債券(40年)	0.698	2055. 3. 19	1億円	698,000円	69.8万円
10	第34回東京都住宅供給公社債券(30年)	0.643	2049. 6. 18	1億円	643,000円	64.3万円
11	令和5年度第2回福島県公募公債(5年)	0.403	2029. 2. 22	1億円		
				減価償却	223,873円	
	合計	平均 1.720	平均残存年限 10.54年	18億円	30,788,873円	3,056.5万円

令和6年(2024年)3月31日現在

(3) 果実事業

愛の詩基金運営要綱第4条の規定に基づき、地域福祉推進を目的に、次の事業に16,955,345円の果実(利息)を活用しました。

① 紙おむつ等配付事業

市内在住の紙おむつ等を必要とする①②③の方に、希望の紙おむつや尿取りパッド等を自宅まで配送することにより、本人及び家族の経済的・精神的負担の軽減に努めました。

ア 対象者

- ① 在宅で介護保険の要介護1～5の認定を受け、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方
- ② 在宅で身体障害者手帳(1級又は2級の方に限る)もしくは療育手帳(㊤又はAの方に限る)の交付を受け、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方

③ 在宅で2歳未満の子どもを養育し、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方
イ 助成金額 10,485,390円（事務経費含む）

〈延配付者数〉

（単位：人）

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
介護保険	要介護5	194	171	148	163	207	127.0
	要介護4	255	237	281	315	268	85.1
	要介護3	351	297	276	299	361	120.7
	要介護2	531	484	459	505	602	119.2
	要介護1	445	478	577	627	611	97.4
身体障害者 手帳	1 級	32	26	42	49	37	75.5
	2 級	20	12	13	16	8	50.0
療育手帳	㊤	7	12	10	14	10	71.4
	A	2	2	4	0	0	-
2歳未満		19	20	11	14	16	114.3
合 計		1,857	1,732	1,821	2,002	2,120	105.9

② 社会福祉活動団体等支援事業

地域福祉の推進に関する事業を実施する社会福祉活動団体等に対し、助成金を交付しました。

- ・助成団体数 4団体
- ・助成金額 529,798円

〈助成内訳〉

	団体名	事業名	助成金額（円）
1	アンチエイジング実践会	特別講演「老化を医療で治す講演会」	133,098
2	コーラス虹	感謝を込めてコーラス虹25周年コンサート	159,000
3	越谷市生涯学習推進会	講演会「認知症を知る～認知症になっても自分らしく生きていくために～」	82,000
4	特定非営利活動法人 越谷にプレーパークを作る会	おちかくプレーパーク～だれもが安心して遊べる場所～	155,700
合 計			529,798

ア 助成金審査委員会（委員定数10人）

① 第1回

- 期 日 令和5年(2023年)5月23日(火)
- 会 場 越谷市中央市民会館5階会議室
- 内 容 令和4年度助成金交付団体の報告について
令和5年度助成金申請状況及び審査について

② 第2回

- 期 日 令和6年(2024年)2月5日(月)
- 会 場 越谷市中央市民会館5階会議室

○内 容 令和5年度助成金交付団体の報告について
令和6年度助成金について

③ 子育て支援事業

ア ふれあいひろば

子育ての悩みや楽しさを共有できる友だちを作りたいという親子同士をサポートし、交流の輪を広げることを目的として、0歳の赤ちゃんを育てている方を対象に、「ふらっと」おおぶくろでふれあいひろばを開催しています。

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
「ふらっと」 おおぶくろ	開催回数	37	0	0	16	12	75
	大人 (人)	338	0	0	54	57	105.6
	子ども (人)	342	0	0	53	57	107.5
	合計 (人)	680	0	0	107	114	106.5
イオン せんげん台店	開催回数	11	0	—	—	—	—
	大人 (人)	94	0	—	—	—	—
	子ども (人)	97	0	—	—	—	—
	合計 (人)	191	0	—	—	—	—

※ イオンせんげん台店でのふれあいひろばは、令和3年度(2021年度)より廃止

イ 子育てサロン職員派遣

ふれあいサロン(子育て分野)に登録しているサロンからの依頼を受け、職員を派遣し、季節にまつわるレクリエーション等を実施し、活動支援を行っています。

④ ファミリー・サポート・センター事業利用料助成事業

こしがやファミリー・サポート・センター事業の利用登録をしている対象世帯に利用料助成を行いました。

ア 対象者 越谷市内の利用会員のうち、次のいずれかの世帯

○生活保護受給世帯

○世帯全員の市・県民税が非課税世帯

○児童扶養手当の支給対象世帯または、ひとり親家庭等の医療費の支給対象世帯

イ 助成額 1か月の利用料の1/2を助成(1か月の助成限度額は2万円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
登録件数 (件)	13	14	19	12	7	58.3
助成金額 (円)	437,869	361,200	414,290	249,300	200,650	80.5

⑤ 火災見舞金給付

火災による被害を受けた被災者等に、1世帯につき10,000円を見舞金として給付しました。

〈給付状況〉

(単位: 件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
給付件数	3	5	14	12	10	83.3

⑥ ふれあいサロン助成事業

ふれあいサロン事業を積極的に支援するため、運営費の一部助成を行いました。

〈助成状況〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
助成サロン数 (件)	119	60	65	85	99	116.5
助成金額 (円)	2,950,200	794,830	968,700	2,076,640	2,636,750	127.0

⑦ 福祉サービス利用援助事業利用料助成事業

福祉サービス利用援助事業を利用する低所得世帯に対し、利用料を助成し、利用者の負担を軽減するとともに新規利用者が安心して利用できる環境を整備しました。

〈助成状況〉 利用料金の9割を助成

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
助成件数 (件)	17	11	10	6	4	66.7
助成金額 (円)	390,960	188,640	174,240	92,160	47,160	54.2

⑧ 災害支援事業

令和5年(2023年)6月の大雨で被災した世帯を対象に、1世帯につき10,000円を大雨災害生活必需品購入支援金として支給しました。

- ・支給件数 241件
- ・支給金額 2,410,000円

6 在宅福祉総合推進事業

(1) 障害者ガイドヘルパー派遣事業（市受託事業）

市内に居住する視覚障害1・2級及び下肢・体幹障害1・2級で車いすでなければ移動できない障がい者のうち、介護者がいない方に対し、登録しているガイドヘルパーを派遣しました。

公的機関や医療機関などへの外出が困難な時に、ガイドヘルパーを派遣することにより社会生活圏を拡大し、障がい者福祉の増進を図りました。

〈派遣状況〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
ガイドヘルパー数 (人)	35	35	34	26	26	100.0
派遣申請登録者数 (人)	103	105	106	98	113	115.3
派 遣 時 間 (時間)	2,709	1,977	2,272	2,150	2,214	103.0
障害状況別派遣回数 (回)	736	535	660	609	574	94.3
視 覚	736	535	660	609	574	94.3
下肢・体幹	0	0	0	0	0	—

(2) 在宅支援家事サービス事業「ほほえみサービス」

越谷市在住で高齢や病気・けが・産前産後・ヤングケアラーなどで日常生活に支障のある世帯等に家事支援サービスを有料で行いました。また、地域や家庭で安心して生活できるよう関係機関との連携を図り、掃除、調理、洗濯等のほか、話し相手、布団干し、草取り等のニーズの対応に努めました。

また、平成29年(2017年)10月から「越谷市介護予防・日常生活支援総合事業住民主体サービス(訪問型サービスB)」の団体として、越谷市に登録し、引き続きサービスを提供しました。

〈実施状況〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
ほほえみスタッフ数 (人)	90	58	67	67	65	97.0
	69	43	38	41	42	102.4
利用申請登録者数 (人)	75	79	55	68	88	129.4
	8	17	8	9	8	88.9
利 用 時 間 (時間)	3,032	1,830	2,313	1,551	1,858	119.8
	187	211	277	168	170	101.2
利 用 回 数 (回)	2,032	1,348	1,762	1,095	1,352	123.5
	171	178	257	125	147	117.6

※ 上段はほほえみサービス全体の実施状況、下段はほほえみサービス全体のうちサービスBの実施状況となります。

※ 平成30年度、令和2年度、令和5年度にほほえみスタッフ登録者の活動意向を確認し、登録名簿の整理を行いました。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和2年(2020年)4月中旬から6月末まで活動を中止しました。

(3) 在宅認知症高齢者等支援事業

「喜左衛門」は、制度の狭間におかれて援助を必要とする方々や要介護及び要支援状態にある高齢者を対象に、その有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう、利用者の立場に立ったサービスを提供しました。

① サービス内容

- お住まいと同様の家庭的な雰囲気の中での日帰り預かりサービス
- スタッフが手作りで料理する温かい食事サービス
- 家の中まで送り届ける送迎サービス
- 入浴介助により一人ずつ入浴する入浴サービス

② 利用日及び利用時間

- ア 利用日 月曜日～土曜日
- イ 休日 日曜日及び年末年始
- ウ 時間 午前9時15分～午後4時15分

③ 利用料金

- 基本料金 1日 1,500円
- 送迎代 片道 250円
- 食費 1食 700円 (おやつ代含む)
- 入浴 1回 500円
- レクリエーション費 月額 500円

〈延べ利用者数〉

(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
利用	18	6	0	1	2	200.0

(4) ヤングケアラー支援事業

ヤングケアラーの認知度向上に係る普及啓発を通じ、関係機関・団体や地域住民等へのヤングケアラーに関する意識の向上を図ることにより、適切な支援に資することを目的とし、講演会を開催しました。

- テーマ 「ヤングケアラーの理解と適切な支援」
基調講演・ディスカッション・質疑応答
- 講師 埼玉県立大学 保健医療福祉部 教授 上原 美子氏
NPO法人フォーケアラーズ 理事 野口 由樹氏
- 開催日 1回目 令和5年(2023年)6月22日(木)
2回目 令和6年(2024年)2月28日(水)
- 会場 1回目 越谷市中央市民会館4階会議室
2回目 越谷市中央市民会館5階会議室
- 参加者 1回目 70名 対象：福祉推進員
2回目 49名 対象：市内在住・在勤・在学の市民

7 介護事業

(1) 介護保険事業

① 介護支援事業

指定居宅介護支援事業所「こしがや社協」では、4人の介護支援専門員（ケアマネジャー）が、要介護状態にある利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、これに基づきサービスの実施状況の把握（モニタリング）等日常生活全般に対する介護支援を行いました。

また、越谷市等から昨年度に引き続き「要介護認定調査」を受託し、48件の認定訪問調査を実施しました。

介護支援専門員（ケアマネジャー）の資質の向上にあたっては、定期的（毎週1回）に会議を行い事例検討や業務改善のための勉強会を事業所内研修として実施し、また他機関が実施する研修会に積極的に参加しました。

また、引き続き、主任介護支援専門員を配置し、支援困難ケースの対応など「モデル的」な事業所を評価する観点から設けられた特定事業所加算Ⅱの要件を満たし、質の高いケアマネジメントの提供及び安定的な経営に努めました。

〈利用者数及び請求額等（当初請求時）〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
延利用者数(人)	1,561	1,511	1,474	1,624	1,496	92.1
要介護度別延利用者数(人)						
要介護1	565	526	566	594	481	81.0
要介護2	436	428	423	449	481	107.1
要介護3	310	264	209	221	204	92.3
要介護4	175	181	199	213	175	82.2
要介護5	75	112	77	147	155	105.4
請求総額(円)	25,746,954	24,996,889	24,714,798	27,225,713	25,139,798	92.3
延スタッフ数(人)	48	48	48	48	48	100.0

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
要介護1	36.2	34.8	38.4	36.6	32.2
要介護2	27.9	28.3	28.7	27.6	32.2
要介護3	19.9	17.5	14.2	13.6	13.6
要介護4	11.2	12.0	13.5	13.1	11.7
要介護5	4.8	7.4	5.2	9.1	10.3

〈要介護認定調査委託業務の実績〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
件 数(件)	58	6	14	43	48	111.6
委託料・手数(円)	252,100	26,400	61,600	189,200	211,200	111.6

② 訪問介護事業

指定居宅サービス事業所「こしがや社協」では、介護保険法に基づく訪問介護員（ホームヘルパー）が、在宅の要介護状態にある利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護（入浴・排泄・食事・通院等の介助）と生活援助（掃除・洗濯・買物・調理等）の訪問介護サービスを提供しました。また、越谷市介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援状態にある高齢者等に対し、自力では困難な行為等について、訪問介護サービスを提供しました。

ヘルパーの資質の向上にあたっては、サービス提供責任者会議やヘルパー全体会議等を定期的（月1回以上）に行い、事例検討やケアカンファレンス等業務改善のための勉強会を事業所内研修として実施するとともに、他機関が実施する研修会にも参加し、サービス提供の向上に努めました。

令和5年度(2023年度)も引き続き、ヘルパーの質の確保や活動環境の整備、中重度者への対応を行う優良事業所を評価する観点から設けられた、特定事業所加算Ⅰの要件を満たし、質の高いサービスの提供及び安定的な経営に努めました。また、介護職員処遇改善加算および介護職員等ベースアップ等支援加算の届出を行い、引き続き介護職員の賃金改善を行いました。

〈利用者数及び請求額等（当初請求時）〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)	
延べ利用者数(人)	586	533	486	633	637	100.6	
要介護度別延べ利用者数(人)							
介護 (人)	要介護1	207	195	183	245	207	84.5
	要介護2	132	99	102	118	139	117.8
	要介護3	77	75	54	75	90	120.0
	要介護4	42	24	30	50	60	120.0
	要介護5	61	58	37	31	27	87.1
総合 (人)	要支援1	30	28	46	85	55	64.7
	要支援2	37	54	34	29	59	203.4
介護請求額(円)	31,073,974	26,958,205	21,864,327	28,692,812	27,827,834	97.0	
総合請求額(円)	1,283,414	1,362,617	1,344,398	1,868,275	2,251,427	120.5	
請求総額(円)	32,357,388	28,320,822	23,208,725	30,561,087	30,079,261	98.4	
延べスタッフ数(人)	443	450	475	457	432	94.5	

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
介護	要介護1	35.3	36.6	37.6	38.8	32.5
	要介護2	22.5	18.6	21.0	18.6	21.8
	要介護3	13.2	14.1	11.1	11.8	14.1
	要介護4	7.2	4.5	6.2	7.9	9.4
	要介護5	10.4	10.9	7.6	4.9	4.3
総合	要支援1	5.1	5.2	9.5	13.4	8.6
	要支援2	6.3	10.1	7.0	4.6	9.3

〈提供延べ回数・時間（当初請求時）〉

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
介護	提供延回数（回）	6,902	5,834	4,809	6,883	6,647	96.6
	提供延時間（時間）	7,274.3	6,354.8	4,960.4	6,536.6	6,657.3	101.8
総合	提供延回数（回）	381	411	433	558	688	123.3
	提供延時間（時間）	382.5	441	433	553	667	120.6
内容（時）	身体介護	3,969.6	3,487.2	2,831	3,437.8	3,427	99.7
	生活援助	3,304.7	2,867.6	2,129.4	3,098.8	3,230.3	104.2

③ 通所介護事業

指定地域密着型通所介護事業所「喜左衛門」は、要介護状態にある高齢者に対し、適正な介護サービスを提供しました。また、越谷市介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援状態にある高齢者等に対し、生活の質の向上に資するサービスを提供しました。

また、介護職員処遇改善加算および介護職員等ベースアップ等支援加算の届出を行い、介護職員の賃金改善を行いました。

〈通所介護事業（喜左衛門 要介護度別延べ利用者数及び請求額）〉

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
延べ利用者数（人）		302	223	267	243	169	69.5
要介護度別延べ利用者数（人）							
介護（人）	要介護1	111	62	63	62	39	62.9
	要介護2	52	50	74	61	44	72.1
	要介護3	78	46	42	42	36	85.7
	要介護4	18	21	30	24	23	95.8
	要介護5	0	8	22	14	9	64.3
総合（人）	要支援1	8	0	0	5	12	240.0
	要支援2	35	36	36	35	6	17.2
介護請求額（円）		24,286,954	17,082,025	21,530,767	18,542,334	12,626,120	68.1
総合請求額（円）		1,728,455	1,590,507	1,631,930	1,704,675	572,028	33.6
請求総額（円）		26,015,409	18,672,532	23,162,697	20,247,009	13,198,148	65.2
延べスタッフ数（人）		182	180	168	175	156	89.1

〈要介護度別利用者の構成比率〉

（単位：％）

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
介護	要介護1	36.8	27.8	23.6	25.5	23.1
	要介護2	17.2	22.4	27.7	25.1	26.0
	要介護3	25.8	20.6	15.8	17.3	21.3
	要介護4	6.0	9.4	11.2	9.9	13.6
	要介護5	—	3.6	8.2	5.8	5.3
総合	要支援1	2.6	0	—	2.0	7.1
	要支援2	11.6	16.2	13.5	14.4	3.6

ア 運営推進会議の開催

利用者、利用者の家族、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的に開催しました。

○喜左衛門

回	期日	内容
1	9月28日(木)	利用者の状況報告について 管理運営について 利用者満足度調査について
2	3月26日(火)	利用者の状況報告について 管理運営について

(2) 障害者総合支援事業

○居宅介護事業・重度訪問介護・同行援護

指定居宅介護事業所「こしがや社協」では、平成25年(2013年)4月から施行された障害者総合支援法に基づき、在宅の障がい児者に対し、居宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーが身体介護(入浴・排泄・食事・通院等の介助)、家事援助(掃除・洗濯・買物・調理等)の居宅サービスを提供しました。また、重度の肢体不自由で常時介護が必要な方に対し、在宅で行われる入浴・排泄・食事の介護等と、外出時の移動中の介護を総合的に提供しました。さらに、重度の視覚障がい者に対しては移動時の情報提供に加え、目的地等での代読・代筆等の支援を行いました。

令和5年度(2023年度)も引き続き、ヘルパーの質の確保や活動環境の整備等を行っている優良事業所を評価する観点から設けられた、特定事業所加算Ⅱの要件を満たし、質の高いサービスの提供及び安定的な経営に努めました。また、福祉・介護職員処遇改善加算および福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算の届出を行い、引き続き介護職員の賃金改善を行いました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額(当初請求時)〉

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
居宅介護	延べ利用者数(人)	659	654	683	617	618	100.2
	提供時間(時間)	13,163	11,834	11,311	10,317	10,268	99.5
重度訪問 介護	延べ利用者数(人)	18	13	14	13	2	15.4
	提供時間(時間)	353	299	292	216	31	14.4
同行援護	延べ利用者数(人)	259	235	223	209	175	83.7
	提供時間(時間)	2,900	2,431	2,292	2,516	2,104	83.6
合計	延べ利用者数(人)	936	902	920	839	795	94.8
	提供時間(時間)	16,416	14,564	13,895	13,049	12,402	95.0
請求総額(円)		66,969,150	59,699,621	58,130,020	58,173,916	65,202,740	112.1

(3) 地域生活支援事業

○移動支援事業

指定居宅介護事業所「こしがや社協」では、平成25年(2013年)4月から施行された障害者総合支援法の中の、市町村の創意工夫により、利用者の方々の状況に応じて、柔軟に実施できる「地域生活支援事業」として、社会生活上必要不可欠及び、余暇活動等の社会参加のための移動を支援しました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
身体介護を伴う	延べ利用者数(人)	50	63	77	72	60	83.3
	提供時間(時間)	260	314	523.5	434.5	263.5	60.6
身体介護を伴わない	延べ利用者数(人)	16	7	0	0	0	—
	提供時間(時間)	133	47.5	0	0	0	—
合 計	延べ利用者数(人)	66	70	77	72	60	83.3
	提供時間(時間)	393	361.5	523.5	434.5	263.5	60.6
請求総額(円)		1,244,574	1,190,472	1,663,878	1,340,150	883,781	65.9

(4) 在宅自立支援訪問介護事業

日常生活を営む上で支障がある方やその方を支えるご家族に対して、住み慣れた地域や家庭でその人らしい生活を安心して継続できるように支援し、ご利用者の尊厳の保持と自立支援の促進を図ることを目的に訪問介護サービスを提供しました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
延べ利用者数(人)	35	28	21	18	28	155.6
提供時間(時間)	194	155	76.5	71	114.5	161.3
請求総額(円)	408,540	316,735	133,862	123,850	204,800	165.4

8 老人福祉センター事業（指定管理事業）

老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘は、各種相談事業や共同事業体であるシンコースポーツ株式会社が有する専門的な見地を生かした健康増進関連事業をはじめ、娯楽や趣味、教養を高める学習機会や場所の提供を行い、高齢者の方々がいきいきと自立した生活を送ることができるよう支援しました。

令和5年度(2023年度)における4センターの総利用者数は227,219人で、1日平均759人にご利用いただきました。また、新規利用者として848人に使用者証を発行しました。

老人福祉センターを拠点に活動しているクラブ数は、4センターで114クラブ、会員数は1,565人となっており、クラブ活動の充実が図られています。

(1) 管理運営

指定管理者（平成18年(2006年)4月～）として、各老人福祉センターを利用する方々が安全で快適にご利用して頂くために、毎月4センターによる調整会議を開催して、施設運営にあたっての課題等を検討・協議し、万全の体制で施設の管理・運営に努めました。

<けやき荘>

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	263	169	293	293	293	100.0
総利用者数(人)	66,200	25,158	45,834	44,335	49,531	111.7
区分利用	クラブ利用(人)	—	2,321	2,294	2,969	129.4
	団体利用(人)	5,539	250	132	437	283.5
	個人利用(人)	60,661	24,908	43,381	41,604	108.9
1日平均利用者数(人)	252	149	156	151	169	111.9
総見学者数(人)	101	9	37	19	43	226.3
使用者証発行数(人)	122	28	56	117	207	176.9
クラブ数(クラブ)	27	27	25	24	21	87.5
クラブ会員数(人)	502	475	416	386	330	85.5

※ 令和3年度より、区分利用の集計方法が変更となりました。

<くすのき荘>

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	261	169	238	293	290	99.0
総利用者数(人)	75,857	30,883	45,299	52,932	60,749	114.8
区分利用	クラブ利用(人)	—	12,099	14,958	13,951	93.3
	団体利用(人)	14,194	4,653	380	636	161.2
	個人利用(人)	61,663	26,230	32,820	37,338	45,773
1日平均利用者数(人)	291	183	190	181	210	116.0
総見学者数(人)	292	167	48	48	62	129.2

使用者証発行数(人)	194	60	90	193	263	136.3
クラブ数(クラブ)	73	68	67	62	60	96.8
クラブ会員数(人)	1,248	1,080	1,001	907	816	90.0

※ 令和3年度より、区分利用の集計方法が変更となりました。

<ゆりのき荘>

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)	
開館日数(日)	280	144	308	308	307	99.7	
総利用者数(人)	72,264	19,754	50,925	53,788	52,568	97.7	
区 分 利 用	クラブ利用(人)	—	—	6,303	6,356	6,026	94.8
	団体利用(人)	5,164	939	48	0	630	—
	個人利用(人)	67,100	18,815	44,574	47,432	45,912	96.8
1日平均利用者数(人)	258	137	165	175	171	97.7	
総見学者数(人)	173	15	52	62	50	80.6	
使用者証発行数(人)	207	50	155	181	234	129.3	
クラブ数(クラブ)	31	29	28	26	24	92.3	
クラブ会員数(人)	518	471	395	345	306	88.7	

※ 令和3年度より、区分利用の集計方法が変更となりました。

<ひのき荘>

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)	
開館日数(日)	280	174	304	308	308	100.0	
総利用者数(人)	81,039	29,382	43,000	58,336	64,371	110.3	
区 分 利 用	クラブ利用(人)	—	—	1,703	1,761	2,090	118.7
	団体利用(人)	6,414	2,242	2,660	3,791	3,813	100.6
	個人利用(人)	74,625	27,140	38,637	52,784	58,468	110.8
1日平均利用者数(人)	289	169	141	189	209	110.6	
総見学者数(人)	105	21	38	33	40	121.2	
使用者証発行数(人)	180	47	86	168	144	85.7	
クラブ数(クラブ)	8	8	7	8	9	112.5	
クラブ会員数(人)	116	111	101	104	113	108.7	

※ 令和3年度より、区分利用の集計方法が変更となりました。

(2) 運営事業

① 各種相談事業

高齢社会が抱える、高齢者の生活や健康の不安等の諸問題に対して、相談を行い、高齢者が心身ともに健康で安心した日々を過ごすことができるよう、実施しました。

<けやき荘>

(単位:件)

事業名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	5,486	3,116	5,116	5,122	3,599	70.3
リハビリなんでも相談	9	2	9	13	17	130.8

<くすのき荘>

(単位:件)

事業名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	3,725	1,869	2,462	2,634	2,539	96.4
リハビリなんでも相談	9	4	7	17	14	82.4

<ゆりのき荘>

(単位:件)

事業名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	4,576	1,503	3,528	3,586	4,092	114.1
リハビリなんでも相談	40	7	38	37	24	64.9

<ひのき荘>

(単位:件)

事業名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	3,835	1,802	2,663	2,745	2,485	90.5
リハビリなんでも相談	9	3	8	18	6	33.3

② 健康増進に関する指導

高齢者の健康に対する意識を高め、健康維持と増進、予防を図るため、専門職による健康に関する講座を実施しました。

<けやき荘>

○健康管理・啓発事業

(単位:人)

期 日	事業名	参加者数
5月26日～7月28日(全3回)	リハビリ専門職による健康教室	延べ 50

○体力保持・増進事業

ア 各種事業・教室

(単位:人)

期 日	事業名	参加者数
5月30日・6月6日(全2回)	初心者ウォーキング講習会	延べ 30
7月13日～20日(全3回)	Inbody測定&健康運動教室	延べ 72
9月9日・1月27日(全2回)	Inbody測定会	延べ 188
9月22日～10月20日(全3回)	ストレス解消!けいらくピクス教室	延べ 55
12月12日～1月23日(全5回)	簡単筋トレ教室	延べ 156
3月7日午前・午後(全2回)	Inbody測定&健康運動教室	延べ 36

イ ラウンドフィットネス

5種類のマシンとステップ台を使用し、筋力運動と有酸素運動を交互に行うサーキットトレーニングにより利用者の健康増進、介護予防に取り組みました。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	—	779	2,461	315.9
1日平均利用者数(人)	—	8.2	8.4	102.4
初回講習会の総利用者数(人)	—	106	110	103.8
総利用料(円)	—	155,800	492,200	315.9
総開館日数(日)	—	95	293	308.4

※ 令和4年(2022年)12月から開始

<くすのき荘>

○健康管理・啓発事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
8月29日	第1回健康づくり講座(薬剤師による骨密度や血管年齢測定等の健康チェック)	15
12月26日	第2回健康づくり講座(リハビリ専門職による健康教室)	19

○体力保持・増進事業 (単位：人)

ア 各種事業・教室 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
6月 1日～ 6月22日 (全4回)	第1回いきいき元気スポーツ教室	延べ 34
6月12日～ 6月26日 (全3回)	体力づくり講習会(前期)	延べ 57
10月 5日～10月26日 (全4回)	第2回いきいき元気スポーツ教室	延べ 63
12月11日～12月25日 (全3回)	体力づくり講習会(後期)	延べ 66

イ ラウンドフィットネス

5種類のマシンとステップ台を使用し、筋力運動と有酸素運動を交互に行うサーキットトレーニングにより利用者の健康増進、介護予防に取り組みました。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	—	—	1,618	—
1日平均利用者数(人)	—	—	17.2	—
初回講習会の総利用者数(人)	—	—	164	—
総利用料(円)	—	—	323,600	—
総開館日数(日)	—	—	94	—

※ 令和5年(2023年)12月から開始

<ゆりのき荘>

○健康管理・啓発事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
7月～ 8月 (全3回)	健康体操教室 Aコース	延べ 50
7月～ 8月 (全3回)	健康体操教室 Bコース	延べ 43

○体力保持・増進事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
6月～ 7月 (全 3回)	InBody 測定&運動教室(中級) Aコース	延べ 56
7月～ 8月 (全 3回)	InBody 測定&運動教室(中級) Bコース	延べ 49
10月～12月 (全10回)	InBody 測定&運動教室(初級)	延べ 211
1月～ 3月 (全10回)	InBody 測定&運動教室(上級)	延べ 204

<ひのき荘>

○健康管理・啓発事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月6日～9月28日 (全25回)	健康教室(上期)	延べ 1949
10月5日～3月28日 (全25回)	健康教室(下期)	延べ 2197

○体力保持・増進事業

ア 各種事業・教室

(単位:人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月27日～7月29日(全10回)※	第1期ひのきスッキリ運動	延べ 176
7月24日～8月21日(全5回)	第1回男の運動教室	延べ 80
9月20日～10月25日(全6回)	健康「柔」体操(ロコモティブシンドローム予防)	延べ 87
9月30日～12月2日(全10回)	第2期ひのきスッキリ運動	延べ 206
11月20日～12月18日(全5回)	第2回男の運動教室	延べ 71
1月20日～3月23日(全10回)	第3期ひのきスッキリ運動	延べ 213

※ 6月3日の第1期ひのきスッキリ運動は、台風のため中止

イ ラウンドフィットネス

5種類のマシンとステップ台を使用し、筋力運動と有酸素運動を交互に行うサーキットトレーニングにより利用者の健康増進、介護予防に取り組みました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	828	2,068	3,851	4,220	109.6
1日平均利用者数(人)	8.0	6.8	12.5	13.7	109.6
初回講習会の総利用者数(人)	34	68	107	102	95.3
総利用料(円)	165,600	413,600	770,200	844,000	109.6
総開館日数(日)	107	304	308	308	100.0

※ 令和元年(2019年)6月から開始

③ 生業及び就労に関する指導

関係機関と連携を図り、生業・就労に関する情報を提供できるよう、生きがい就労に繋がるシルバー人材センターの高齢者求人や現状及び活動紹介のほか、チラシの配架を実施しました。

また、ゆりのき荘においては、生きがい就労に繋がるシルバー人材センターにおける高齢者の求人や現状及び活動の紹介の講習会を実施しました。

会場	期 日	事 業 名	参加者数(人)
けやき荘	通 年	シルバー人材センターにおける高齢者の求人や現状及び活動の紹介のほか、チラシの配架	—
くすのき荘	通 年		—
ひのき荘	通 年		—
ゆりのき荘	通 年		—
	3月13日	シルバー人材センターにおける高齢者の求人や現状及び活動の紹介	13

④ 機能回復訓練の実施

機能回復訓練室の各種機器を活用し、必要に応じて職員が指導する等、健康維持・増進に努めました。また、身体機能の維持・向上を図り高齢者の介護予防・自立支援を行うことを目的に、専門職(市保健センター理学療法士・作業療法士)による「リハビリなんでも相談」を実施しました。

⑤ 教養講座の実施

高齢者の教養を高め、学習、趣味を通じ多くの仲間とふれあい、地域社会に積極的に参加し、明るく張りのある自立した生活が送れるよう事業を実施しました。

<けやき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月26日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	25
5月24日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	19
5月30日・6月6日(全2回)	初心者スマホ講座	延べ 29
6月 5日～8月1日	前期けやきスクール	延べ 105
6月17日	第1回消防訓練	14
6月17日	第1回水防訓練	14
6月28日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	35
7月24日	手のひら盆栽づくり講習会	15
7月25日	終活セミナー ～エンディングへの備え～	20
7月27日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	38
8月23日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	39
9月28日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	30
10月18日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	25
11月 6日	第2回消防訓練	10
11月 6日	第2回水防訓練	10
11月22日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	32
11月29日	クリスマスフラワーアレンジメント教室	20
12月12日・19日(全2回)	スマホ講習会	延べ 36
12月21日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	24
1月17日	消費生活セミナー	20
1月25日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	17
2月13日～3月12日	後期けやきスクール	延べ 83
2月28日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	28
3月12日	認知症サポーター養成講座	8
3月28日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～	26

<くすのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月25日	布ぞうり講習会	10
4月26日	初めてのボランティア講座	5
5月31日	リサイクル講座	8
6月 5日	第1回健康音楽(リトミック)講座	20
6月 2日～ 7月25日	前期くすのきスクール(3講座)	延べ 110
7月26日	終活講座「カンタン生前整理」	38
10月 7日	第1回消防訓練	15
10月 7日	第1回水防避難訓練	15
10月13日	ふるさと歴史散策	9
10月 4日～12月 4日	中期くすのきスクール(3講座)	延べ 202

11月17日	年越しそば打ち講習会	11
11月30日・12月7日(全2回)	第2回健康音楽(リトミック)講座	延べ 48
1月24日(午前・午後)	初心者向けスマホ教室	延べ 39
1月28日	認知症サポーター養成講座	10
1月30日	人物歴史講座	34
2月1日～3月4日	後期くすのきスクール(3講座)	延べ 148
3月6日	第2回消防訓練	18
3月6日	第2回水防避難訓練	18

<ゆりのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
6月～7月	前期ゆりのきスクール	延べ 171
6月26日	第1回消防訓練 ※職員・関係者のみで実施	22
7月14日・21日	第1回はじめてのスマホ教室	延べ 39
9月29日	布ぞうり講習会 Aコース	10
9月30日	布ぞうり講習会 Bコース	6
10月14日	第2回消防訓練 ※職員・関係者のみで実施	41
11月1日～22日	川柳作品募集	13
11月10日・17日	第2回はじめてのスマホ教室	延べ 24
12月8日	しめ縄飾り作り教室 Aコース	9
12月13日	しめ縄飾り作り教室 Bコース	3
2月～3月	後期ゆりのきスクール	延べ 154
1月27日	終活セミナー	20
3月26日	認知症サポーター養成講座	5

<ひのき荘>

(単位：人)

6月20日	第1回消防訓練(避難経路・初期消火) ※職員・関係者のみで実施	16
6月1日～7月7日	前期ひのきスクール	延べ 174
7月19日(A日程)	第1回パン作り教室(A日程)	5
7月28日(B日程)	第1回パン作り教室(B日程)	5
8月2日	布ぞうり作り講習会	10
7月28日、8月4日(全2回)	初心者のためのスマホ教室(上期)	延べ 33
9月20日(Aコース)	お菓子作り教室(Aコース)	2
9月27日(Bコース)	お菓子作り教室(Bコース)	5
10月27日	ぶらり歴史散策	6
11月17日(A日程)	第2回パン作り教室(A日程)	5
11月22日(B日程)	第2回パン作り教室(B日程)	4
12月6日	第2回お菓子作り教室(Aコース)	5
12月13日	第2回お菓子作り教室(Bコース)	5
12月18日	第2回消防訓練・水防避難訓練	12
2月9日、16日(全2回)	初心者のためのスマホ教室(下期)	延べ 31
1月28日～3月30日	後期ひのきスクール	延べ 214

⑥ 文化・スポーツ・レクリエーション事業の実施

高齢者の健康増進を図るとともに、スポーツ・レクリエーション等を通じて多くの仲間とふれあい、地域社会に積極的に参加し、明るく張りのある自立した生活が送れるよう事業を実施しました。

<けやき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
6月 8日	カラオケでゼロ目にチャレンジ!	35
7月 9日	ふれあいコンサート(昭和歌謡クールミントウイングス)	120
9月14日	カラオケでゼロ目にチャレンジ!	40
10月21日	ふれあいコンサート(越谷市消防音楽隊)	116
11月25日	けやき寄席	44
12月 1日	囲碁・将棋大会(老連共催)	87
12月14日	カラオケでゼロ目にチャレンジ!	37
12月22日	ふれあいコンサート(藤本梅之丞社中三味線演奏)	57
2月16日	カラオケでゼロ目にチャレンジ!	36
2月22日・24日	けやき祭(クラブ発表会)	延べ 438

<くすのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
8月27日	ふれあいステージ	31
9月10日	ミニコンサート(ジャズコンサート)	55
10月23日～28日	くすのき祭(クラブ発表会)	延べ1,695
11月26日	ふれあいステージ	13
11月29日	くすのき荘カラオケ大会	31
12月24日	ミニコンサート(東部吹奏楽団コンサート)	80
2月25日	ふれあいステージ	25

<ゆりのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月20日	懐かしの映画鑑賞会(錆びたナイフ)	25
6月17日	ロビーコンサート(ハワイアンコンサート)	100
8月19日	懐かしの映画鑑賞会(伊豆の踊子)	37
9月16日	ロビーコンサート(ジャズコンサート)	80
10月 6日・ 7日	ゆりのき祭(クラブ発表会)	延べ493
11月18日	懐かしの映画鑑賞会(夜霧よ今夜も有難う)	27
11月～12月(全5回)	リズム体操教室	延べ105
12月 3日	ゆりのき荘カラオケ大会	25
12月16日	ロビーコンサート(消防音楽隊)	100
2月17日	懐かしの映画鑑賞会(ギターを持った渡り鳥)	42
2月17日	スマートフォンなんでも相談	7
2月～ 3月(全5回)	筋力アップトレーニング	延べ68
3月16日	ロビーコンサート(三味線演奏)	50

<ひのき荘>

(単位:人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月 1日	歌の広場ペルテ	40
5月 1日	世代間交流事業『あおとり』(5月)	6
5月 6日	歌の広場ペルテ	34
5月21日	映画観賞会	31
6月 3日 ※	歌の広場ペルテ	—
7月 1日	歌の広場ペルテ	24
7月16日	映画観賞会	40
8月 7日	世代間交流事業『あおとり』(8月)	4
9月 2日	歌の広場ペルテ	35
9月10日	獨協埼玉吹奏楽部演奏会	50
9月17日	映画観賞会	17
10月 7日	歌の広場ペルテ	37
10月29日	川柳地区文化祭	500
11月 4日	歌の広場ペルテ	29
11月18日	スマホお悩み相談会(11月)	9
11月19日	映画観賞会	15
12月 9日	歌の広場ペルテ	43
12月11日	世代間交流事業『あおとり』(12月)	6
1月21日	スマホお悩み相談会(1月)	20
1月21日	映画観賞会	18
2月 3日	歌の広場ペルテ	39
2月11日	昭和歌謡コンサート	97
2月25日	ジャズコンサート	70
3月 2日	歌の広場ペルテ	33
3月 3日	世代間交流事業『チアダンス交流会』	10
3月10日	映画観賞会	17
3月17日	獨協埼玉吹奏楽部演奏会※	-

※ 6月3日の歌の広場ペルテは、台風のため中止

※ 獨協埼玉吹奏楽部演奏会(3月)は先方都合により中止

⑦ 老人クラブに対する援助等

けやき荘は、越谷市老人クラブ連合会の事務局として、越谷市と連携して、老人クラブの普及発展並びに相互の連絡協調を図り、高齢者の生きがいの創造と福祉の発展に資するため支援しました。

また、各単位クラブや、埼玉県老人クラブ連合会等の関係機関との連絡調整を図り、円滑な組織運営並びに活動の支援をしました。

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
クラブ数(クラブ)	91	90	85	75	72	96.0
会 員 数(人)	4,426	4,313	3,971	3,459	3,313	95.8
1クラブ平均会員数(人)	49	48	47	46	46	100.0

60歳以上の人口(人)	102,740	103,616	104,512	105,055	106,313	101.2
加入率(%)	4.3	4.2	3.8	3.3	3.1	93.9

※ 60歳以上の人口及び加入率については、各年度の4月1日現在

⑧ その他

ア 利用者懇談会

各施設機能や環境が活かされた施設運営を更に充実させるため、施設の利用者と懇談会を開催しました。

	期 日	内 容
けやき荘	11月30日	運営事業について 管理運営について
くすのき荘	3月5日	運営事業について 管理運営について
ゆりのき荘	12月6日	運営事業について 管理運営について
ひのき荘	3月14日	運営事業について 管理運営について

イ 老人福祉センター運営協議会

利用者である委員皆さまからのご意見やご提言を反映させた施設となるよう、老人福祉センターの管理運営について報告をするとともに、より良い施設に向けてご協議をいただきました。

回	期日	会場	内容
1	7月14日	中央市民会館5階 第2・3会議室	令和4年度管理運営について 令和4年度事業報告について 令和4年度利用者の要望について 令和5年度事業計画について

ウ ふれあいデー

高齢者が、世代間の交流や、家族とのふれあいを通じて、健康で明るい社会生活を営むとともに、地域との交流を図り、高齢者福祉に対する市民の意識を高めることを目的に「ふれあいデー（一般開放日）」を実施しました。

<けやき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4月第2第4土曜日	テレビ映画上映、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ296
5月第2第4土曜日	テレビ映画上映、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ300
6月第2第4土曜日	テレビ映画上映、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ339
7月第2第4土曜日	バンパー、卓球、昭和歌謡コンサートなど	延べ381
8月第2第4土曜日	テレビ映画上映、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ305
9月第2土曜日	Inbody測定会など	延べ195
10月第2第4土曜日	バンパー、卓球、越谷市消防音楽隊など	延べ393

1 1月第2第4土曜日	バンパー、卓球、けやき寄席など	延べ 347
1 2月第2第4土曜日	バンパー、卓球、三味線演奏など	延べ 372
1 1月第2第4土曜日	Inbody 測定会など	延べ 382
2 2月第2第4土曜日	テレビ映画上映、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ 451
3 3月第2第4土曜日	テレビ映画上映、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ 293
合 計		4,054

<くすのき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4 4月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 369
5 5月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 307
6 6月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 325
7 7月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 368
8 8月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 309
9 9月10日 日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	211
1 10月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 497
1 11月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 367
1 12月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 450
1 1月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 448
2 2月25日 日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	199
3 3月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ 455
合 計		4,305

<ゆりのき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4 4月第3土曜日	卓球、映画鑑賞会など	149
5 5月第3土曜日	卓球、ガンバルーン de ボール体操など	189
6 6月第3土曜日	ガンバルーン de ボール体操、ハワイアンコンサートなど	308
7 7月第3土曜日	卓球、ガンバルーン de ボール体操など	201
8 8月第3土曜日	卓球、ガンバルーン de ボール体操、映画鑑賞会など	244
9 9月第3土曜日	ガンバルーン de ボール体操、ジャズコンサートなど	264
1 10月第3土曜日	卓球、ゆりのきふれあい体操など	85
1 11月第3土曜日	卓球、ゆりのきふれあい体操、映画鑑賞会など	228
1 12月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、消防音楽隊など	280
1 1月第3土曜日	卓球、ゆりのきふれあい体操など	180
2 2月第3土曜日	卓球、ゆりのきふれあい体操、映画鑑賞会など	260
3 3月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、三味線演奏など	261
合 計		2,649

<ひのき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	899
5月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会	552
6月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	597
7月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会	801
8月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	623
9月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会、獨協埼玉吹奏楽部演奏会	712
10月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	674
11月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会	645
12月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	648
1月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会	677
2月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、昭和歌謡コンサート、ジャズコンサート	765
3月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画鑑賞会、チアダンス交流会（世代間交流）、獨協埼玉吹奏楽部演奏会※	917
合 計		8,510

※ 獨協埼玉吹奏楽部演奏会（3月）は先方都合により中止

9 障がい者支援事業

(1) 障害者福祉センターこぼと館（指定管理事業）

越谷市障害者福祉センター「こぼと館」は、平成4年(1992年)4月に身体障害者福祉センター（B型）として設置され、同時に管理運営を受託しました。

平成15年度(2003年度)から支援費制度、平成18年(2006年)10月からは障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の「経過的デイサービス事業」としてサービスを提供しました。

また、平成18年度(2006年度)からは指定管理施設として、在宅障がい者のデイサービス事業を中心に、障がい（者）に関する相談援助や各種講習会を実施するとともに、障がい者団体や障がい者支援ボランティア団体、グループに対しても活動の場や交流の機会を総合的に提供し、地域においてともに暮らせるまちづくりを進める事業に取り組みました。

令和5年度(2023年度)の開館日数は294日、1日平均の団体・個人の利用者は、44人となり、開所した平成4年度(1992年度)からの総利用者数は532,575人となりました。

① 利用者数

(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
開館日数(日)	287	290	291	293	294	100.3
団体利用者数 ()は団体数	13,423 (814)	6,587 (672)	7,376 (765)	7,699 (973)	8,076 (1,018)	104.9 (104.6)
個人利用者数	5,628	3,417	3,910	4,759	4,931	103.6
総利用者数	19,112	10,054	11,353	12,482	13,038	104.5
1日平均利用者数	67	35	39	43	44	102.3
見学者数	61	50	67	24	31	129.2

② 各室利用状況

(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
社会適応訓練室	9,668	4,044	4,995	5,571	7,062	126.8
日常生活訓練室	4,880	2,895	2,659	3,147	2,992	95.1
作業室	2,550	1,244	1,316	1,218	1,148	94.3
相談室	904	589	656	639	351	54.9
団体室 3	1,026	1,139	1,511	1,683	1,111	66.0
*館外施設	84	143	216	224	374	167.0
合計	19,112	10,054	11,353	12,482	13,038	104.5

注.*この区分は、こぼと館の施設以外で事業を行った際に適用

③ 各種事業

身体障害者福祉センター（B型）における事業として、障がい者の日常生活活動の向上を目的とした自立支援事業をはじめ、障がい者の社会参加を促進するための余暇支援事業などの各種事業を展開しました。

また、障がい者福祉ボランティアの育成として、手話奉仕員養成講習会（入門編、基礎編）を、コミュニケーション支援事業の担い手となる登録手話通訳者及び登録要約筆記者の育成として、登録手話通訳者をめざす講習会、手話通訳者養成講習会Ⅱ及び要約筆記者養成講習会をそれぞれ実施しました。

区 分	事業名	期 間	回 数 (回)	定 員 (人)	受講者数 (人)	延受講者数 (人)
支援者育成	手話奉仕員養成講習会入門編	4/ 7～ 8/25	18	35	33	476
	手話奉仕員養成講習会基礎編	9/15～ 3/ 8	23	30	27	507
	手話通訳者養成講習会Ⅰ	5/13～ 3/16	40	15	9	364
	手話通訳者養成講習会Ⅱ	5/13～ 1/27	35	15	5	125
	要約筆記者養成講習会	6/ 2～ 2/ 2	30	15	4	114
	障がい者福祉ボランティア講座	6/25・ 3/24	2	10	8	15
自立支援	あいあい茶ろん	4/18～ 3/19	16	15	7	74
	生活リハビリ教室	4/14～ 3/22	20	10	6	86
	日曜遊友	4/ 9～ 3/10	11	15	20	154
	青年クラブA ※	5/21～ 2/25	6	20	31	103
	青年クラブB ※	4/15～ 2/18	6	20	27	120
余暇支援	絵画教室（水曜コース）※	4/ 5～ 3/ 6	20	8	7	113
	絵画教室（木曜コース）※	4/13～ 3/14	20	8	9	104
	さをり織り教室（前期）※	4/21～ 9/15	10	5	4	42
	さをり織り教室（後期）	10/ 6～ 3/ 1	10	5	4	52
	コミュニティ音楽広場	8/27・12/24	2	15	*21	39
	夜間エンジョイ広場 ※	4/14～ 3/22	22	15	*6	134
	視覚障がい者エンジョイ教室※	4/27～ 2/22	5	10	*7	32
	視覚館外研修	10/26	1	20	12	12
	館外研修	11/15	1	30	39	39
その他	コミュニティ広場こぼと	4/ 2～ 3/24	22	15	*24	501
	スポーツ講習会	4/20～ 3/21	12	15	*7	63
	こぼと館文化祭（作品展）	2/14～ 2/18	1	—	—	158
	あい♡愛コンサート	3/3	1	—	—	150

注. *印の数字は、毎回参加者が違うため総受講者の平均値を表記しました。

④ 障がい者関係団体等の利用状況

〈障がい者団体〉

区分	登録団体名	利用回数(回)	延利用人数(人)	内 容
障がい者団体	越谷市手をつなぐ育成会	—	—	会議
	越谷市視覚障がい者福祉会あすなる会	3	40	会議
	越谷市聴覚障害者協会	37	406	会議、ろう者の集い
	ダウン症児を持つ親の会「ポニークラブ」	12	118	会議
	越谷市精神障害者を守る会やまびこ家族会	23	126	会議
	しゃけのこいくら会	13	99	会議
	誰もがくらしやすいまちづくり実行委員会	4	28	会議
	特定非営利活動法人くおーれの風	17	137	会議
	ハンドと共に輝き生きる会	—	—	精神障がい者の集い
	あではで埼玉親の会	6	72	会議
	越谷いちごの会	17	115	会議
	自立訓練教室	9	59	訓練
	ハッピーベリー	1	12	会議
	オール	—	—	会議
	小 計 (A)	142	1,212	
ボランティア団体・グループ	越谷市ボランティア連絡会	7	52	会議
	〃 点字はなみずき	54	202	点字の勉強会
	〃 手話すみれ	26	237	手話の勉強会
	こだま文庫	33	216	朗読勉強会
	要約筆記いちご	12	120	要約筆記学習
	文教大学「なずなの会」	—	—	障がい児との交流、会議
	越谷市手話サークルよつば会	77	1,305	手話学習、役員会
	越谷点字サークル	24	83	点字学習、点訳ボランティア
	特定非営利活動法人青藍会	—	—	障がい児との交流
	就労移行こしがやネットワーク	6	115	会議
	歌の広場「ペルテ」	4	40	コーラス
	手づくりの会	4	24	手芸品制作
	あみもの	21	115	あみもの
	朗読ボランティア「さなえ」	32	343	朗読ボランティア
	傾聴ゆうゆう	16	58	傾聴ボランティア
	COCON	12	62	会議
	小 計 (B)	328	2,972	
サークル	サークルこぼと	—	—	造形制作
	サークルレインボー	11	31	車イスダンスの練習
	こぼとオカリナサークル	28	355	オカリナ演奏の練習

	お絵かきいろいろの会	12	264	絵画教室
	S T T越谷	20	128	サウンドテーブルテニス
	こばとハーモニカサークル	19	203	ハーモニカ演奏の練習
	コーラス虹	32	547	歌（コーラス）の練習
	さをり遊	11	35	さをり織り教室
	スポーツひかりの森	—	—	サウンドテーブルテニス
	越谷南中学A学級P T A	1	15	会議
	ロービジョン友の会アリス	11	73	レクリエーション
	ポップジャンプ	—	—	レクリエーション
	小 計 (C)	145	1,651	
	合 計 (A+B+C)	615	5,835	

⑤ 障害者の日記念事業 ふれあいの日

ア 「心豊かな福祉のまちづくり」をテーマに、障がい者福祉に対する理解の促進を図り共に生きる地域社会の実現のため、市内の障がい者団体等で構成する実行委員会が中心となり、第43回「ふれあいの日」を開催しました。

また、第44回「ふれあいの日」の開催に向けた準備を進めました。

ア 期 日 令和5年(2023年)6月17日(土)

展示：令和5年(2023年)6月17日(土)から6月20日(火)まで

イ 会 場 イオンレイクタウン mori(木の広場、水の広場)

ウ 内 容 福祉団体による舞台発表、VTRによる活動紹介、福祉団体活動発表・展示、ポスター応募作品展示、アートでは、口と足で描く芸術家協会の画家の作品を展示。

エ 参加者 イオンレイクタウン mori での開催のため計測が不可能

- ・○第43回の開催に向けた実行委員会 4回
- ・○第43回の開催に向けた総務部会 1回
- ・○第44回の開催に向けた代表者会議 1回

⑥ こばと館連絡調整会議の実施

	期 日	内 容	参加団体数
1	7月25日(火)	こばと館連絡調整会議参加団体及び代表者紹介 各団体からの事業紹介及び情報交換 こばと館事業報告及び連絡事項等 特別講演「災害ボランティアセンターについて」 利用者アンケートの報告・回答	26
2	11月24日(火)	こばと館連絡調整会議参加団体及び代表者紹介 各団体からの事業紹介及び情報交換 こばと館事業報告及び連絡事項等 特別講演「災害ボランティアセンターpart 2」	17

⑦ 障がい者福祉ボランティアの育成

ア 手話講習会の実施、受講者、修了者へのサークル活動やボランティア活動への支援

イ こばと館ボランティア講座の実施

第1回

- ・期 日 令和5年(2023年)6月25日(日)
- ・会 場 中央市民会館 社会適応訓練室、日常生活訓練室
- ・内 容 車いすユーザーの講話、体験
- ・参加者 10人

第2回

- ・期 日 令和6年(2024年)3月24日(日)
- ・会 場 中央市民会館 社会適応訓練室、団体室3
- ・内 容 心のバリアフリーについて、車いす・白杖体験、利用者との交流
- ・参加者 5人

ウ 各種事業への協力・ボランティアの受入れ

(自立支援事業31人、余暇支援事業46人、その他の事業26人)

エ 障がい者理解のための福祉教育の一環として、各種見学者の受入れ

(自立支援事業21人、余暇支援事業1人、その他の事業0人)

⑧ 地域住民に対する障がい者福祉の啓発

ア 視覚館外研修 (視覚障がい者対象)

- ・期 日 令和5年(2023年)10月26日(木)
- ・場 所 所沢航空発祥記念館・ところざわさくらタウン
- ・内 容 視覚障がい者エンジョイ教室の一環として開催しました。
- ・参加者 12人

イ 館外研修 (館内利用者対象)

- ・期 日 令和5年(2023年)11月15日(水)
- ・場 所 所沢航空発祥記念館・ところざわさくらタウン
- ・内 容 バスで外出することにより、利用者相互の交流を深めました。
- ・参加者 39人

ウ こばと館文化祭(作品展・あい♡愛コンサート)

各事業の参加者及び登録団体における創作活動や音楽活動などの成果を発表する場を供与することにより、創作意欲のより一層の向上と余暇活動の充実を図ることを目的に開催しました。

また、一般市民に広く周知を図ることにより、こばと館の広報と障がい者の理解を深めていただくことを目的としています。

○作品展

- ・期 日 令和6年(2024年)2月14日(水)から18日(日)まで
- ・会 場 越谷市中央市民会館2階 市民ギャラリー
- ・出展数 126点
- ・来場者 158人
- ・内 容 こばと館事業及びサークルで作成した絵画、さをり織り、クラフト等の作品を展示。

○あい♡愛コンサート

- ・期 日 令和6年(2024年)3月3日(日)
- ・会 場 中央市民会館1階劇場
- ・出演者数 7団体74人
- ・来場者数 150人
- ・内 容 サークル参加者によるパフォーマンスと楽器演奏、コーラスの発表。

エ こころの아트展(作品展)

イオンレイクタウンの協力のもと、障がい者や、障がい福祉に対する理解を図ることを目的として、文化芸術活動に取り組んでいる障がい者が創作した作品展を行いました。

- ・期 日 令和5年(2023年)11月29日(水)から12月1日(金)まで
※障害者週間
- ・会 場 イオンレイクタウンmori 1階 花の広場
- ・内 容 市内在住・在学の障がい児・者とその関係者が創作した作品展示。
- ・出展数 252点
(絵画89点、工作83点、習字26点、その他54点)

⑨ 貸室、設備の提供

図書・ビデオ貸出し、自助具展示、印刷機利用の提供、こぼと館登録団体への団体室3のロッカー貸与、団体室3での活動支援(貸出し)等を行いました。

⑩ 通所介助業務

利用者の便宜を図るため、リフト付きワゴン車にて、自宅からこぼと館の送迎を74日、91回、延べ182人に行いました。

(2) コミュニケーション支援事業(市受託事業)

平成14年(2002年)10月から聴覚に障がいのある方の情報保障として実施してきた手話通訳者派遣事業は、要約筆記者の派遣と併せて事業が一本化され、障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の「意志疎通支援事業」に位置付けられています。

当事業の派遣に際しては、派遣担当者2人がコーディネート業務を行い、登録手話通訳者12人と登録要約筆記者12人が手話通訳・要約筆記業務を行いました。内容については、主に「医療・保健に関すること」「福祉に関すること」「社会生活に関すること」等の場面に手話通訳者・要約筆記者の派遣を行いました。

また、研修会を実施することにより手話通訳者・要約筆記者の技術研鑽を図り、より専門性の高いサービス提供に努めました。

① 派遣申請、派遣状況

ア 派遣申請件数 1,269件

イ 延派遣人数(複数派遣を含む) 1,523人

(内訳 担当職員 293件、登録手話通訳・要約筆記者 1,183件、その他47件)

ウ 延派遣時間 2, 438時間50分

(内訳 手話通訳：1,688時間45分、要約筆記：750時間05分)

(内容別手話通訳者・要約筆記者派遣人数) 上段：手話 下段：要筆 (単位：人)

内 容		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
1	医療・保健に関する こと	526	600	758	722	650	90.0
		113	102	181	114	104	91.2
2	権利保持・司法に 関すること	7	34	29	46	27	58.7
		0	2	4	7	0	—
3	労働に関する こと	3	27	27	10	17	170.0
		2	5	1	2	0	—
4	教育・保育に関 すること	73	21	45	34	57	167.6
		14	0	4	17	7	41.2
5	公的機関での 手続き等	12	21	25	35	11	31.4
		3	3	1	1	4	400.0
6	冠婚葬祭	19	5	14	12	11	91.7
		0	0	0	0	7	—
7	財産保持に関 すること	9	9	10	5	1	20.0
		0	0	0	0	0	—
8	社会生活に関 すること	124	109	114	161	80	49.7
		4	7	11	11	10	90.9
9	文化・教養に関 すること	71	23	21	26	52	200.0
		91	9	30	18	43	238.9
10	福祉に関する こと	216	115	98	143	243	169.9
		214	150	167	215	199	92.6
合 計		1,060	964	1,141	1,194	1,149	96.2
		441	278	399	385	374	97.1

② コミュニケーション支援事業運営委員会

	期 日	内 容
1	10月24日(火)	上半期事業報告ほか
2	3月22日(金)	年間の事業報告ほか

③ 登録手話通訳者認定試験審査会

	期 日	内 容
1	11月22日(水)	認定審査会の実施について、試験問題について
2	2月13日(火)	受験者の応募状況確認、予備審査、試験問題最終確認
3	3月2日(土)	認定試験実施、合否判定(受験者数10人うち1人合格)

④ 登録要約筆記者認定試験審査会

	期 日	内 容
1	12月9日(土)	認定試験の実施について、試験問題について
2	1月20日(土)	受験者の応募状況確認、予備審査、試験問題最終確認
3	2月17日(土)	認定試験実施、合否判定(受験者数4人うち1人合格)

⑤ 登録手話通訳者・要約筆記者向けの研修会・業務ミーティング

ア 研修会

	期 日	内 容	講 師
1	8月26日(土) 9月9日(土) ※いずれか1回	・実技研修 「聞き取り技術の強化」 (登録手話通訳者対象)	越谷市聴覚障害者協会
2	個別の日程	・実技研修 「読み取り技術の強化」 (登録手話通訳者対象)	埼玉聴覚障害者情報センター
3	9月30日(土) 10月13日(金)	・対人援助の技術研修 (登録要約筆記者対象)	手話通訳者・要約筆記者派遣事務所
4	11月11日(土)	・事例検討 (登録手話通訳者・登録要約筆記者対象)	

イ 業務ミーティング

	期 日	内 容
1	5月6日(土)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッションほか
2	10月18日(水)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッションほか
3	3月19日(火)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッションほか

⑥ 手話通訳者・要約筆記者の頸肩腕検診の実施

手話通訳者・要約筆記者の頸肩腕症候群予防のための検診を実施しました。

⑦ 聴覚障がい者対象教養講座

聴覚に障がいのある方が一般の講演会等に参加しにくい現状を踏まえて、教養講座として講演会を実施することにより、聴覚障がい者福祉に寄与することを目的として行いました。

ア 期 日 令和5年(2023年)11月16日(木)、11月18日(土)
全2回

イ 内 容 スマホ講座、NET119登録及び通報練習など

ウ 延参加者 29人

エ 協 力 ソフトバンク渋谷手話カウンター
越谷市消防局 指令課

⑧ 登録手話通訳者認定試験対策講座

ア 期 日 令和5年(2023年)12月16日(土)、
令和6年(2024年)1月27日(土) 全2回

イ 内 容 手話通訳実技(読取り通訳)

ウ 延参加者 17人

エ 協 力 越谷市登録手話通訳者

⑨ 登録要約筆記者認定試験対策講座

- ア 期 日 令和5年(2023年)12月20日(水)、
令和6年(2024年)1月23日(火) 全2回
- イ 内 容 要約筆記実技・事例検討
- ウ 延参加者 7人
- エ 協 力 越谷市登録要約筆記者

⑩ その他

- ア 相談対応(246件)・電話代行(76件)

聴覚に障がいのある方からの相談や問い合わせに対応しました。また、電話を使用しての通訳(電話通訳)や日常的に情報収集が困難な聴覚に障がいのある方へ情報提供を行いました。

〈相談対応〉

(単位:件)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
1	電 話 通 訳	28	34	39	66	85	128.8
		10	2	4	2	5	250.0
2	他課での相談	0	1	5	16	8	50.0
		0	1	0	0	0	—
3	通 訳 依 頼	30	31	44	28	21	75.0
		9	4	2	5	2	40.0
4	相 談	27	27	58	74	84	113.5
		10	5	5	4	6	150.0
5	その他(報告等)	31	32	55	32	24	75.0
		3	1	5	5	11	220.0
合 計		116	125	201	216	222	102.8
		32	13	16	16	24	150.0

※ 上段は手話通訳者派遣事業利用者、下段は要約筆記者派遣事業利用者からの相談件数

(3) 障害者就労訓練施設しらこぼと(指定管理事業)

平成23年(2011年)4月から指定管理者として、障がい者の就労に必要な知識や能力の向上のための訓練を行い、障がい者が地域で働き、自立し、安心して暮らしていけるよう、地域住民との交流を図りながら、生活に関する相談を行いました。

また、障害者総合支援法に基づく事業所として、就労継続支援B型事業、就労移行支援事業及び就労定着支援事業を実施しました。

① 施設管理

指定管理者として、施設の管理、運営を行いました。

〈ホール使用実績〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	136	71	99	124	176	141.9
延べ使用者数 (人)	3,854	966	1,316	1,588	2,354	148.2

〈ふれあいコーナー使用実績〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	1,263	1,047	1,066	1,285	1,353	105.3
延べ使用者数 (人)	10,823	9,047	8,336	7,555	9,120	120.7

〈前庭等使用実績〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	9	7	1	2	1	50
延べ使用者数 (人)	119	49	70	125	69	55.2

② 指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」

昭和55年(1980年)5月に開所した越谷市立しらこぼと職業センターの事業を「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービス事業所として、就労継続支援B型事業や就労移行支援事業を行いました。また、令和3年度(2021年度)から新たに就労定着支援事業を開始しました。

ア 就労継続支援B型事業

一般企業に就労することが困難な方などに、生産活動の場を提供するとともに、一般就労に向け必要な知識や能力の向上のための支援を行いました。

主な支援内容

○受注、内職 (箱折り、だるまの底付け、袋詰め作業等)

○パンやクッキーの生産販売

市役所、老人福祉センター (けやき荘、くすのき荘、ゆりのき荘、ひのき荘) 及び東埼玉資源環境組合第一工場ごみ処理施設においても販売訓練を行いました。

○農作物の生産販売

〈授産品収入合計〉

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
授産品(B型)	3,520,734	3,209,508	3,291,764	3,593,986	4,592,901	127.8
しらこぼと工房	6,710,615	7,377,320	7,094,786	8,185,315	7,986,035	97.6
合 計	10,231,349	10,586,828	10,386,550	11,779,301	12,578,936	106.8

〈工 賃〉

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
就労継続B型	5,874,499	6,046,040	6,268,229	6,655,720	8,359,160	125.6

平均工賃…工賃支払総額 8,359,160 (円) ÷ (開所日1日当たりの平均利用者数×12)
516 (人) ÷ 16,200円 (月額)

イ 就労移行支援事業

一般企業への就労を希望する方に対し、一定期間を定め就労に必要な知識や技術の習得のための支援を行い、能力の向上を図りました。

主な支援内容

- 施設内、外での実習による適応支援
- 生活支援（挨拶、身だしなみ等）
- 就職活動支援
- 就業定着支援

就労先

- ・農業 2人
- ・製造業 1人

〈授産品収入合計〉

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
授産品(移行)	4,000	101,340	70,210	83,630	17,530	21.0

〈工 賃〉

(単位：円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
就労移行支援	4,000	101,340	70,210	83,630	17,530	21.0

ウ 就労定着支援事業

就労を継続している期間が6か月を経過した方を対象に、就労の継続を図るため、企業、家庭、障害福祉サービス事業所等の連絡調整を行うとともに、雇用に伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言等の必要な支援を行いました。

主な支援内容

- 企業訪問
- 電話相談
- 来所相談

③ 障がい者の生活支援に関すること

ア 生活相談

市内の各種相談機関、サービス事業所等と連携し、市内在住の生活支援を必要とする障がい者とその家族に対し、障害福祉サービス等の利用援助、自立生活の支援や社会生活のアドバイスを行いました。

〈相談件数〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
相談件数 (件)	2,051	2,396	2,576	2,232	2,072	92.8
延べ相談者数 (人)	3,591	3,919	4,063	3,623	3,462	95.6

〈相談内容〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
日常生活	871	795	953	573	514	89.7
福祉制度利用相談	1,275	1,441	1,648	1,647	1,555	94.4
医療	80	34	12	24	10	41.7
家庭	27	31	17	11	6	54.6
仕事	39	110	57	8	3	37.5
経済	6	11	10	1	2	200
その他 (住居・対人関係・健康等)	55	66	11	46	11	23.9

④ 障がい者と地域住民との交流に関すること

ア しらこぼとマルシェ in イオンレイクタウン

障がい者が地域で自立し安心して生活するため、地域の方々の理解と協力を図り、住みやすい福祉のまち作りを進める「協働の場」となることを目的として、市内障害福祉サービス事業所等の生産品の販売訓練、事業所紹介をイオンレイクタウンで開催しました。

- ・期 日 ①令和5年(2023年)7月11日(火)、12日(水)
②令和5年(2023年)11月29日(水)、30日(木)
- ・会 場 イオンレイクタウン mori①水の広場、②花の広場
- ・内 容 市内障害福祉サービス事業所等による生産品の販売訓練及びブースでの事業紹介
- ・参加事業所 ①7月11日(火) 12事業所、7月12日(水) 11事業所(延べ23事業所)
②11月29日(水) 11事業所、11月30日(木) 10事業所(延べ21事業所)
- ・売上総額 ①285,580円
②333,930円

イ こころの아트展(イオンレイクタウン会場)

イオンレイクタウンの協力のもと、障がい者や、障がい福祉に対する理解を図ることを目的として、文化芸術活動に取り組んでいる障がい者が創作した作品展を行いました。

また、多くの方が行き交う中で作品を展示し、豊かな感性に触れていただくとともに、障がい者の社会参加に向けた支援につながるよう実施しました。

- ・期 日 令和5年(2023年)11月29日(水)から12月1日(金)まで
- ・会 場 イオンレイクタウン mori 花の広場

ウ 障害福祉サービス事業所等の案内

越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとふれあいコーナーにおいてパネル及びショーウィンドーを用いて、障害福祉サービス事業所等の紹介を行いました。

- ・期 日 通年
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとふれあいコーナー
- ・内 容 パネル
障害福祉サービス事業所等の活動内容等の案内や紹介
ショーウィンドー
障害福祉サービス事業所等の紹介やPR及び生産又は製作した製品(授産品)の展示

⑤ 就労訓練事業

ア 越谷市障害福祉サービス事業所等連絡会議

障がい者の就労訓練の支援を図るため、市内障害福祉サービス事業所等による支援ネットワークの構築、就労訓練の方策並びに就労ニーズの創出等について意見交換及び協議を行うことを目的に開催しています。

- ・期 日 ①令和5年(2023年)8月3日(木)午後1時30分から3時まで
②令和5年(2023年)8月8日(火)午後1時30分から3時まで
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・参加事業所 8月3日(木)8事業所
8月8日(火)25事業所(延べ33事業所)

イ 生製品の販売訓練

障がい者の就労能力や社会適応力の向上及び社会参加の促進を目的とした販売訓練の申込み受付、報告業務を行いました。

〈就労訓練施設しらこぼと〉

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
実施回数(回)	124	65	88	124	101	81.5
延べ実習者数(人)	516	284	405	436	390	89.4
売上総額(円)	421,350	204,185	263,050	271,814	144,330	53.1

ウ しらこぼとセミナー

障がい者支援関係者の支援技術向上及び障がい者の生活と就労に役立つことを目的として、講演会を開催しました。

- ・期 日 ①令和5年(2023年)9月12日(火)午後1時30分から4時30分まで
②令和6年(2024年)2月14日(水)午後1時30分から4時30分まで
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・参加者 ①30人(セミナー受講者のみの人数)
②36人
- ・講 師 ①埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科助教
富田 文子 氏
②埼玉弁護士会しばの法律事務所弁護士 柴野 和善 氏

エ しらこぼと専門講座

○パソコン講座

障がい者がパソコンなどを活用し、就業や生活に役立つよう講座を実施しました。

一人一人にあったレベルから始めることができ、効率よくスキルが身に付くよう、予約制の個別対応としました。

- ・期 日 令和5年(2023年)4月1日(土)から令和6年(2024年)3月31日(日)まで
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと相談室
- ・内 容 タイピング、数値入力、文章入力、コピー&ペースト、検索修正、ファイル整理、ワード、エクセル、テキストを使用した自己学習
- ・講 師 当館職員
- ・参加者 延べ95人

○作業体験講座

就労を目指す障がい者を対象に、就職活動に役立つ教室を実施することにより、就労につなげることを目的に実施しました。

- ・期 日 令和5年(2023年)4月3日(月)から令和6年(2024年)3月29日(金)まで
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・内 容 障がい者向けに開発されたMWS(幕張版ワークサンプル)評価・訓練ツールを使用して、軽作業又はパソコン作業の体験をしていただき、その評価を行いました。
- ・講 師 当館職員
- ・参加者 2人

オ ワークサンプル幕張版講習会

市内就労移行支援事業所などにおいて、ワークサンプル幕張版の活用に関する困りごとが多かったことから、事業所の支援者を対象とした講習会を開催しました。

- ・期 日 令和5年(2023年)7月26日(水)午後1時から5時まで
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・内 容 第1部 「ワークサンプル幕張版の活用について」講義
第2部 フィードバック演習(グループワーク)
- ・講 師 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構埼玉支部
埼玉県障害者職業センター
主任障害者職業カウンセラー 三浦 信子 氏
- ・参加者 12人

⑥ その他

ア 運動、文化活動を通じ利用者と職員間の交流を図るとともに、余暇活動の楽しさを知ってもらうためクラブ活動を行いました(納涼会、クリスマス会等)。

イ 保護者の方への情報提供や家庭での生活の状況確認、保護者と職員との交流、また、家庭での生活を円滑に過ごすため隔月で保護者連絡会を開催しました。

ウ 事業所からの連絡事項、活動内容、利用者の様子を保護者の方へ知らせる、「しらこぼと通信」を発行しました(毎月1日)。

エ 施設内行事として、次の行事を行いました。

事業名	期 日
お疲れ様会	6月30日、9月29日 12月28日、3月29日
防災訓練	10月27日、2月21日
交通安全教室	5月24日
納涼会	9月1日
水害訓練	12月27日
歯科健診	11月9日

食中毒に伴う手洗い 研修	9月27日
クリスマス会	12月22日
防犯訓練	1月24日
AED研修（応急救 護訓練）	3月7日

オ 施設外行事として、次の行事を行いました。

事業名	期 日	場 所	人 数
日帰り実習	7月25日、 26日、27日	鉄道博物館	利用者40人
宿泊実習	11月21日、 22日	マザー牧場・ アロハガーデンたてや ま	利用者30人
市内散策 (いちご狩り)	3月6日	越谷いちごタウン	利用者39人

カ 地域との交流やコミュニケーションを図る場、また、パンやクッキー、野菜などの自主生産品を販売することで当事業所のPRを行うとともに、利用者が販売に参加することで社会性を身につける場として次の事業へ参加しました。

事業名	期日	場所
ふれあいの日	6月17日	イオンレイクタウン
協働フェスタ	9月9日	中央市民会館
しらこぼとマルシェ	7月11日、 11月30日	イオンレイクタウン
生涯学習フェスティバル	2月25日	中央市民会館
リユースまつり	11月19日	東埼玉資源環境組合 第一工場ごみ処理施設
ボランティアフェスティバル	12月2日	中央市民会館

(4) 障害者相談支援センター「しらこぼと」

平成26年(2014年)6月から、障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業者として、指定特定相談支援事業を行いました。

- ・生活全般についての相談
- ・障害福祉サービスの利用についての情報提供や助言、アセスメントやモニタリング、サービス等利用計画書の作成等
- ・様々な社会資源を活用するための情報提供や助言
- ・地域で生活するために必要な力を高めるための支援
- ・サービス事業者との連絡調整
- ・権利を守るために必要な援助を行う専門機関の紹介 など

〈サービス等利用計画相談支援内容〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
制度問合せ等	14	7	0	1	0	0.0
アセスメント・面談						
本人・家族	438	330	433	394	505	128.2
関係機関	423	150	241	219	269	122.8
契約手続	29	11	12	3	11	366.7
モニタリング	623	838	801	948	605	63.8
合 計	1,527	1,336	1,490	1,565	1,390	88.8

〈サービス等利用計画相談支援対象者内訳〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
身体障がい者	72	92	78	92	124	134.8
知的障がい者	774	896	977	1,103	926	84.0
精神障がい者	315	391	427	433	422	97.5
発達障がい者	27	25	8	13	11	84.6
難病患者・その他	26	60	65	9	20	222.2
合 計	1,214	1,464	1,555	1,650	1,503	91.1

〈サービス等利用計画相談支援契約者内訳〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
身体障がい者	5	6	7	6	6	100
知的障がい者	74	76	80	81	81	100
精神障がい者	27	25	32	29	29	100
難病患者・その他	3	2	2	1	1	100
合 計	109	109	121	117	117	100

II 公益事業

1 公益事業

(1) ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

ファミリー・サポート・センターは、地域において「子育ての援助を受けたい方」（利用会員）と「子育ての援助を行いたい方」（提供会員）を会員として組織し、会員間による子育ての援助活動を支援することにより、児童福祉の向上を図るとともに地域の子育て支援機能を強化し、全ての親が安心して子育てできる環境づくりに努めました。

平成12年(2000年)から当会が受託し、保育士等の資格を有するアドバイザーが、調整業務等を行いました。

- 利用会員 5市1町内に居住又は勤務をしていて子育ての援助を希望する方
- 提供会員 越谷市に居住しており、子育ての援助活動に熱意のある20歳以上の健康な方
- 援助時間 午前6時から午後10時までの間の希望する時間
- 対象児童 利用会員が登録した0歳から小学校6年生までの児童

① 利用料（利用会員が提供会員に支払う1時間あたりの利用料）

活 動 時 間	平 日	土・日・祝日
午前6時～7時	900円	1,100円
午前7時～午後7時	700円	900円
午後7時～10時	900円	1,100円

② 会員登録状況

(単位:人)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
利 用 会 員	男	108	116	123	130	127	97.7
	女	1,777	1,796	1,835	1,836	1,822	99.2
	計	1,885	1,912	1,958	1,966	1,949	99.1
提 供 会 員	男	19	17	20	12	12	100.0
	女	309	273	293	171	187	109.4
	計	328	290	313	183	199	108.7
両会員	男	1	0	0	0	0	—
	女	23	20	21	13	14	107.7
	計	24	20	21	13	14	107.7
合 計	男	128	133	143	140	139	99.3
	女	2,109	2,089	2,149	1,992	2,023	101.6
	計	2,237	2,222	2,292	2,132	2,162	101.4

③ 提供会員の有資格状況

(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
1 保健師	0	0	1	1	0	—
2 看護師	6	4	6	7	4	57.1
3 保育士	64	58	62	62	32	51.6
4 幼稚園教諭	66	60	64	64	31	48.4
5 教員	39	34	35	35	25	71.4
6 ヘルパー1級	0	0	0	0	0	—
7 ヘルパー2級	36	29	29	29	14	48.3

④ 会員に対する講習会等の開催

区分	研修名	開催日	内容	受講者数(人)
1	初期研修①	6月14日(水)、 28日(水)	講義、救命講習	11
2	初期研修②	9月8日(金)、 15日(火)	講義、救命講習	14
3	初期研修③	11月14日(火)、 28日(火)	講義、救命講習	24
4	ステップアップ	12月15日(金)	乳児看護の基礎知識	10
5	交流会	3月8日(金)	交流	6

⑤ 活動状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
1 保育所・幼稚園の登園 前の預かり及び送り	639	340	344	393	548	139.4
	713:05	319:39	346:09	353:20	523:34	148.2
2 保育所・幼稚園の迎え 及び帰宅後の預かり	1,012	891	507	711	813	114.3
	1,629:16	1,075:08	493:26	998:34	1,018:07	102.0
3 保育所・幼稚園の帰 宅後の預かり	0	0	1	1	16	1,600.0
	0	0	2:00	1:00	39:05	390.0
4 学童の放課後の預 かり	146	72	63	97	21	21.6
	336:58	127:16	173:35	334:25	85:55	25.4
5 学童保育の迎え及 び帰宅後の預かり	451	283	161	186	98	52.7
	771:57	451:50	374:10	301:53	259:45	86.0
6 学童保育からの帰 宅後の預かり	0	0	0	2	11	550.0
	0	0	0	2:00	23:25	1,150.0
7 子供の病気時の援 助	0	0	0	0	0	—
	0	0	0	0	0	—
8 子供の習い事等の 場合の援助	1,724	1,245	1,514	1,469	1,241	84.5
	1,652:47	964:17	1,410:51	1,238:59	1,151:37	93.0

9	保育所・学校等休み時の援助	2	2	13	26	44	169.2
		14:00	12:00	122:00	207:35	175:25	84.5
10	保育所等施設入所前の援助	0	0	0	0	0	—
		0	0	0	0	0	—
11	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	111	131	109	31	26	83.9
		428:30	585:20	648:13	117:10	140:42	119.7
12	保護者等の求職活動中の援助	0	0	4	0	9	—
		0	0	17:00	0	40:50	—
13	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の際の援助	10	0	4	7	10	142.9
		33:15	0	9:30	12:05	34:34	283.3
14	保護者等の外出の場合の援助	188	140	183	213	181	85.0
		651:25	533:03	682:35	852:52	793:30	93.1
15	保護者等の病気や急用等の場合の援助	52	77	73	37	5	13.5
		410:10	455:35	293:29	101:57	13:00	12.9
16	その他	514	677	711	817	769	94.1
		471:12	662:24	768:55	891:31	934:01	104.8
合 計		4,849	3,858	3,687	3,990	3,792	95.0
		7,112:35	5,186:32	5,341:53	5,413:21	5,233:30	96.7

※ 上段…派遣件数、下段…派遣時間

(2) 市民プール（指定管理事業）

① 管理運営

指定管理者（平成18年(2006年)4月～）として、「ふれあいと健康づくり」を基本テーマに、子供から高齢者、障がい者が利用できる複合施設としての機能を生かし、市民等のスポーツ振興を図るとともに、各種プール、トレーニングルームを安心して利用できるよう令和元年度(2019年度)からシンコースポーツ株式会社との共同事業体を構成し、万全の体制で施設の管理・運営に努めました。

なお、介護予防やリハビリテーション、健康増進等の観点から、運動による身体機能向上やストレス発散、運動不足解消の場としてQOL（生活の質）の向上を図るためスポーツ教室開催しました。

② 利用状況

〈プール〉

(単位：人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)	
開館日数(日)	261	138	287	287	279	97.2	
5市1町	一般	27,420	5,641	10,312	18,490	25,617	138.5
	障がい	1,035	216	285	613	1,430	233.3
	60歳以上	41,967	8,734	18,036	24,547	34,538	140.7
	児童生徒	11,507	1,960	4,480	8,587	11,605	135.1
	児童生徒(障がい)	533	76	74	256	445	173.8
	計	82,462	16,627	33,187	52,493	73,635	140.3

5市1町外	一般	847	207	678	1,389	1,978	142.4
	障がい	137	24	29	68	102	150.0
	60歳以上	1,013	416	1,426	1,468	1,761	120.0
	児童生徒	315	75	186	452	664	146.9
	児童生徒(障がい)	44	6	3	8	15	187.5
	計	2,356	728	2,322	3,385	4,520	133.5
小計		84,818	17,355	35,509	55,878	78,155	140.0

〈トレーニングルーム〉

(単位：人)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開館日数(日)		280	131	308	308	307	99.7
5市1町	一般	25,180	3,902	8,350	12,655	18,907	149.4
	障がい	875	96	218	315	384	121.9
	60歳以上	25,461	4,639	11,095	16,207	21,411	132.1
	計	51,516	8,637	19,663	29,177	40,702	139.5
5市1町外	一般	250	51	322	390	600	153.8
	障がい	33	0	2	48	13	27.1
	60歳以上	258	85	90	114	228	200.0
	計	541	136	414	552	841	152.4
小計		52,057	8,773	20,077	29,729	41,543	139.7

〈プール・トレーニングルーム合計利用者数〉

(単位：人)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
合計	136,875	26,128	55,586	85,607	119,698	139.8

③ 健康増進事業

〈プール〉

(単位：人)

期 日	事業名	延べ参加者数
5月23日～7月8日	第1期スポーツ教室(クロール入門等)	308
5月24日～3月27日	ワンコイン水泳教室(バタフライなど)	343
5月26日～6月30日	第1期キッズ向けプール教室	112
5月27日～7月8日	第1期親子プール教室	36
9月16日～11月4日	知的障がい者(児)向けプール教室	29
10月31日～12月15日	第2期スポーツ教室(初めての水泳等)	369
11月4日～12月9日	第2期親子プール教室	90
11月4日～12月15日	第2期キッズ向けプール教室	183
1月23日～3月15日	第3期スポーツ教室(初めての水泳等)	273
1月26日～3月15日	第3期キッズ向けプール教室	215
1月27日～3月2日	第3期親子プール教室	10

〈多目的ホール等〉

(単位:人)

期 日	事業名	延べ参加者数
5月23日～ 7月 8日	第1期スポーツ教室 (カキラ等)	281
5月30日・31日	第1回 InBody 測定会	22
10月31日～12月14日	第2期スポーツ教室 (ピラティス等)	258
11月22日・23日	第2回 InBody 測定会	18
1月23日～ 3月 5日	第3期スポーツ教室 (引き締めサーキット等)	226

(3) 地域包括支援センター事業 (市受託事業)

平成18年(2006年)4月から、主に越ヶ谷地区を担当地域として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活が送れるよう、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等の専門職を配置し、介護予防の推進や高齢者の総合相談支援・権利擁護業務等として以下の業務を積極的に実施しました。

① 地域におけるネットワークの構築に関すること

高齢者が地域で安心して生活できるよう、地域の様々な社会資源が連携し、支援を要する人の早期発見を目的とした、越谷市地域包括ケアネットワークの構築を図ることに努めました。令和5年度(2023年度)は、新型コロナウイルス感染対策を図りながら、引き続き病院・診療所、歯科医院、薬局などとの連携強化に努めました。

ア 社会資源の情報提供

地域のインフォーマルサービスや、現行のフォーマルサービスを活用し、支援を必要とする、高齢者等の生活を支えることを目的として、地域住民やケアマネジャーへ社会資源の情報提供に努めました。

イ 地域包括支援ネットワークの周知

越谷市地域包括ケアネットワークへの協力依頼を行い、地域包括支援ネットワークの周知に努めました。

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
周知回数(件)	375	30	74	79	109	138

ウ 健康相談の実施

令和5年度(2023年度)の健康相談の実施はありませんでした。

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	14	0	0	0	0	—
延参加人数(人)	43	0	0	0	0	—

※令和2年度から4年度までは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から事業を中止しておりました。

エ 健康講話等の実施

令和5年度(2023年度)は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じ実施しました。

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	11	1	0	3	2	66.7
延参加人数(人)	180	23	0	138	120	87

オ 認知症サポーター養成講座の実施

新型コロナウイルス感染症の感染対策を図りながら、地区センターと小学校で認知症サポーター養成講座を実施しました。

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	4	2	1	9	2	22.2
延参加人数(人)	135	46	27	132	158	119.7

カ 担当地区である越ヶ谷地区の自治会長や民生委員・児童委員、福祉推進員などとの連携を強化し、地域包括支援センターの周知や地域課題の把握、高齢者等のニーズ把握を行いました。

キ 地域包括支援ネットワーク会議

越谷市地域包括ケアネットワークの活動に賛同した団体や事業所等との情報・意見交換、地区内での高齢者の見守り活動体制の強化を図ることなどを目的に新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じて開催しました。

また、地域ケア会議の地区レベルの会議として、ケース検討会議と連動させ、開催しました。

	期 日	内 容	参加者数
1	9月27日(水)	○地域ケア会議について ○支え合い会議の活動報告 ○健康アプリきらぼについて ○越ヶ谷地区の地域の資源について	55人
2	2月28日(水)	○地域ケア会議について ○支え合い会議の活動報告 ○住まいについて考える 講師：行政書士 多田隈 亨氏	53人

ク ケース検討会議

支援が必要な高齢者に対し、多職種協働の下、個人に対する支援の充実を図るとともに、その背景にある地域課題を把握し解決することを目的に、地域ケア会議の個別レベルの会議として、開催しました。

<支援困難型>地区ごとにオンラインで開催

	期 日	内 容	参加者数
1	1月31日(水)	『ギャンブル依存症の高齢者が家族と暮らし続けるには』	7人

<自立支援型>

市内に3つの会議体を設置し、各包括支援センターが司会・事例提供・助言の3つの役割分担をし、オンラインで開催しました。

※ 下表は主催(司会・事例提供)開催分

	期 日	内 容	参加者数
1	5月18日(木)	中央第1回：提供事例1事例	13人
2	11月21日(水)	中央第5回：提供事例1事例	11人

② 総合相談支援・権利擁護に関すること

ア 総合相談支援

高齢者やその家族、地域住民などからの様々な相談に保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等が総合的に対応しました。

(単位:人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
延電話数	3,509	4,159	4,883	5,685	4,304	75.7
延来所数	302	249	231	187	317	169.5
延訪問数	850	892	1,105	1,124	1,086	96.6

イ 権利擁護

高齢者が安心して暮らせるように、関係機関が連携し、成年後見制度等の紹介や虐待の早期発見・防止に努めました。

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
相談回数	24	40	65	59	41	69.5
延訪問回数	3	9	88	21	9	42.9

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務に関すること

高齢者の方々が、心身の状態やその変化に合わせて、途切れることなく必要なサービス提供がされるよう、主任介護支援専門員が中心となり、介護支援専門員の支援や関係機関との調整を図りました。また、市との連絡調整会議を実施しました。

ア 介護支援専門員等に対する支援業務

介護支援専門員やサービス事業者からの相談に応じました。

(単位:件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)	
延相談件数	介護支援専門員	35	121	48	47	53	112.8
	(内) 同行訪問	46	38	49	52	37	71.2
	サービス事業者	9	27	9	21	149	709.5

イ 市との地区担当打合せ

市との地区担当打合せにおいて、地域住民及び介護支援専門員より相談のあった困難事例の検討を行いました。

(単位:件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
開催回数	7	5	6	7	7	100
延検討件数	2	1	1	1	4	400

④ 介護予防ケアマネジメント事業に関すること

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)対象者の要支援1・2の高齢者及び事業対象者に、アセスメント、ケアプラン作成等を実施し、一般介護予防事業や介護予防サービスの利用につなげ、状態の改善を図りました。

〈新規件数〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
介護予防事業 (要支援1・2)	26	24	22	27	21	77.8
総合事業	31	27	28	38	24	63.2

〈継続件数(延べ)〉

(単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
介護予防事業 (要支援1・2)	810	815	855	865	875	101.2
(内)委託	271	230	189	212	219	103.3
総合事業	572	515	547	637	615	96.5
(内)委託	164	139	126	133	108	81.2

⑤ 啓発事業の実施

社協だよりやホームページ、地区センターだより等にて、地域包括支援センターの活動内容や認知症予防等について啓発活動を行いました。

(4) 成年後見センター事業

越谷市成年後見事業実施要綱（平成23年(2011年)8月31日告示第281号※10月1日施行）が越谷市で制定されたことに伴い、その一部業務を当協議会が受託し、平成23年(2011年)10月1日に「成年後見センターこしがや」を開設しました。

センターでは、越谷市からの受託事業として、成年後見制度の普及・啓発、個別相談への対応、申立手続き支援、後見業務に係る関係機関の情報提供等を実施するほか、地域連携ネットワークの中核機関として、早期の段階で専門職が関与できるケース検討会議の開催、専門職団体など地域の関係者が連携し、地域課題の検討、調整、解決に向けて継続的に協議するための協議会を開催しました。

市民後見人養成事業については、市民後見人候補者名簿登録者を対象に継続研修を実施するとともに、就任支援、活動支援を行いました。

また、当協議会の独自事業として、協議会が法人として後見人等を受任する、法人後見事業を実施するとともに、一人暮らし高齢者の方等の孤立防止を目的としたみまもり・あんしん事業を実施するなど、心身の状況の変化に即した切れ目のない支援に取り組みました。

① 成年後見制度利用援助事業（市受託事業）

ア 成年後見制度の普及・啓発

(ア) 制度の普及・啓発

○啓発品の作成及び配付

成年後見制度の普及・啓発に資する啓発品（エコバッグ、付箋ブック）を作成しました。

・作成部数 各 350 個

○チラシ及びパンフレットの配布

成年後見センターのチラシ及びパンフレットを市内関係機関等に配布しました。

○講演会の実施

成年後見制度がより身近な制度として、広く市民に活用されるよう、制度の普及・啓発を目的とし、講演会を実施しました。また、講演会終了後、司法書士による無料相談会を開催し、8名の参加がありました。

実施方法	開催・配信日	会場	内容	講師	参加及び視聴回数
集合型	令和6年2月20日 (火)	中央市民会館 劇場	「わかりやすい成年 後見制度 Q&A」	(公社) 成年 後見センター・ リーガルサポー ト埼玉支部所属 司法書士 高橋 弘 氏	143人
オンライン	令和6年 3月18日(月) ～5月21日(火)	オンラインに よる配信			247回 (4/19現在)

○事業説明及び出前講座等の実施

関係機関等及び各団体からの依頼に対し、成年後見センター事業及び成年後見制度等について説明を行いました。

- ・実施回数 13回
- ・参加者数 359人

(イ) 福祉関係者向け研修会の実施

成年後見制度を必要とする方に多方面から情報が届き、制度の普及や活用促進がなされるよう、福祉関係者に向けた研修を実施しました。

期日	会場	内容	講師	参加及び視聴回数
9月25日(月)	在宅医療支援委員会 (オンライン)	成年後見制度 について	成年後見センター 職員	12人
10月25日(水)	Am i カフェ(医療 と介護の連携窓口主 催・オンライン)	成年後見制度 について	越谷家庭裁判所 主任書記官	34人
11月22日(水)		困難事例につ いて	成年後見センター 職員	25人

イ 成年後見制度利用に関する相談及び申立て手続き支援

電話、窓口、訪問にて成年後見制度に関する相談に対応しました。また、実際に申立を希望される方に対し、申立書の書き方や必要書類等説明を行いました。

(相談・問合せ)

(単位：件)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
高齢者	670	855	1,024	1,376	1,000	72.7
障がい者	187	181	265	364	369	101.4
その他	45	41	80	46	45	97.8
合計	902	1,077	1,369	1,786	1,414	79.2

(相談者別内訳)

(単位：件)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
本人	91	98	113	141	163	115.6
親族	212	259	328	368	225	61.1

行政（越谷市）	182	205	268	387	282	72.9
地域包括支援センター	100	93	115	127	94	74.0
相談支援センター	—	9	53	30	30	100.0
福祉関係者	150	168	178	246	199	80.9
民生委員	2	1	0	3	3	100.0
社協	15	10	32	31	31	100.0
金融機関	4	18	7	4	0	—
医療機関	62	91	96	153	132	86.3
知人・近隣住民	5	14	26	13	7	53.8
専門職	41	96	134	241	202	83.8
行政（他市）	9	3	5	4	11	275.0
匿名	7	4	2	1	1	100.0
その他	22	8	12	37	34	91.9
合計	902	1,077	1,369	1,786	1,414	79.2

〈相談内容別内訳〉

（単位：件）

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比（%）
成年後見制度について	365	451	698	1,180	636	53.9
申立手続きについて	440	462	699	940	575	61.2
金銭・財産管理について	54	68	134	184	123	66.8
将来に対する不安	104	73	65	55	88	160.0
後見人等業務について	60	53	92	283	224	79.2
センターについて	33	15	35	5	29	580.0
他機関の紹介	3	17	11	48	67	139.6
任意後見	—	25	41	70	50	71.4
その他	13	58	74	184	412	223.9
合計	1,072	1,222	1,849	2,949	2,204	74.7

※ 1回の相談で複数の相談を受ける場合あり。

ウ 支援方針の検討及び受任調整に係る会議の開催

成年後見制度の利用に関する相談の中で、成年後見制度の必要性や申立人、候補者について審議が必要なケースについて、関係者によるケース会議及び後見人候補者団体によるケース検討会議に諮り、成年後見制度に係る方針の検討を行いました。

〈ケース会議の開催〉

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開催回数		87回	63回	57回	66回	39回
内訳	高齢	56件	44件	37件	50件	37回
	障がい	31件	19件	20件	16件	2回

〈ケース検討会議の開催〉

(単位：件)

	期 日	内 容		区 分	
		協議	報告	高齢	障がい
1	4月25日(水)	4	0	4	0
2	5月24日(水)	2	0	1	1
3	6月21日(水)	1	1	1	1
4	7月28日(水)	3	0	3	0
5	8月22日(水)	1	0	1	0
6	9月27日(水)	進捗報告			
7	10月25日(水)	1	0	1	0
8	11月29日(水)	2	0	2	0
9	12月27日(水)	1	0	1	0
10	1月24日(水)	3	0	2	1
11	2月21日(水)	2	0	2	0
12	3月27日(水)	1	0	1	0
合 計		21	1	19	3

出席者：行政（地域包括ケア課、障害福祉課、生活福祉課管理職）、弁護士、司法書士
社会福祉士、行政書士、税理士、社会保険労務士

〈ケース検討会議後の状況〉

(単位：件)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
検討件数	高齢	6	17	26	35	19
	障害	5	4	9	11	3
合 計		11	21	35	46	22
申立てに 至った件数 (令和6年3月末)	高 齢	6	14	18	20	12
	障がい	5	4	7	6	0

エ 成年後見業務に係る関係機関の情報提供及び連携

成年後見に係る関係機関へ直接出向き、情報収集及びセンターの事業内容の説明等を行いました。また、相談窓口で専門職等の情報を希望される方に情報提供を行いました。

② 市民後見人養成事業（市受託事業）

ア 市民後見人への就任支援

〈市民後見人受任状況〉

（単位：人）

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受任件数	高 齢	6	7	7	5	5
	障がい	11	11	10	9	10
合 計		17	18	17	14	15
累計受任件数		21	24	25	25	26
〈年度ごとの新規受任及び終了件数〉						
受任件数		6	3	1	0	1
終了件数		1	2	2	3	0
増減数		5	1	△1	△3	1

※ 令和5年度末現在の受任件数（15件）の内訳：当協議会との複数後見 14件
 専門職との複数後見 1件

（ア）市民後見人候補者名簿の記載事項変更及び管理

〈市民後見人候補者名簿登録状況〉

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規登録	1	0	0	20	0
抹 消	1	1	1	1	2
登録者	34	33	32	51	49

（イ）継続研修の実施

市民後見人候補者名簿登録者を対象に市民後見人として就任及び活動するための更なる知識等の習得のため、年4回継続研修を実施しました。

期 日	内 容	講 師	参加者数
6月29日（木）	法令遵守と個人情報保護	ポプラ法律事務所 弁護士 岡本 毅 氏	42人
8月30日（水）	事例検討 アクションメソッドによる場面の再構成とロールプレイ	認定特定非営利活動法人修復的対話の会代表理事 梅崎 薫 氏	35人
10月31日（火）	人生会議（ACP）について学ぶ	越谷市医療と介護の連携窓口 野上めぐみ 氏	36人
2月9日（金）	後見活動の事例発表・動画視聴	越谷市市民後見人 相澤 房子 氏 弓田 清 氏	39人

（ウ）受任調整

市民後見人候補者が後見人等に受任できるよう、相談に応じ、必要な手続き等の支援を行いました。

○受任前相談

〈受任前相談件数〉

（単位：件）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比（%）
27	36	20	9	7	77.8

○市民後見人選定会

ケース検討会議にて、市民後見人の受任が適当と判断された案件について、市民後見人候補者名簿の中から後見人等候補者を選定する会議を行いました。

- ・開催回数 1回
- ・検討案件 1件（高齢1件）

イ 市民後見人の活動支援

(ア) 市民後見人活動マニュアルの見直し及び配付

市民後見人がスムーズに後見活動を行うことができるよう、マニュアルを配付し、後見活動を行うに当たっての留意事項について説明を行いました。

(イ) 活動状況の把握及び相談

市民後見人に対し、後見活動が適正に行われるよう活動状況の把握を行うとともに、市民後見人からの相談に応じました。

〈相談件数〉

(単位：件)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
313	215	409	325	349	107.4

ウ 市民後見人の研修

市民後見人として活動している方を対象に、後見人としての知識及び資質の向上を図ることを目的に研修会を実施しました。

期 日	内 容	講 師	参加者数
12月6日(水)	「市民後見人の活動について」	草加市市民後見人 草加市社会福祉協議会 法人後見支援員・生活支援員 鈴木 啓正 氏	12人

③ 協議会の開催（市受託事業）

越谷市成年後見制度利用促進計画に基づき、地域連携ネットワークの中核となる機関として、専門職団体など地域の関係者が連携し、地域課題の検討、調整、解決に向けて継続的に協議する協議会を開催しました。

期 日	テーマ提出団体（座長）	テーマ
7月26日(水)	埼玉弁護士会 越谷支部	「専門職後見人が法的課題等を解決した後における市民後見人への引継ぎについて」
2月14日(水)	成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部	「任意後見について、どのように関わっていくのが良いか」

○参加団体

- さいたま家庭裁判所越谷支部
- 埼玉弁護士会 越谷支部
- 公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部
- 公益社団法人 埼玉県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ 埼玉
- 公益社団法人 コスモス成年後見サポートセンター 埼玉県支部
- 関東信越税理士会 越谷支部
- 一般社団法人 社労士成年後見センター 埼玉 東埼玉支部

④ 法人後見事業の実施（自主事業）

成年後見制度の利用に関する相談の中で、他に適当な候補者がいない場合は、当協議会が法人として後見人等を受任し、身上監護、財産管理等の支援を行いました。

また、市民後見人と共同で後見人等を受任し、市民後見人の負担軽減を図り、安定的な後見活動ができるよう支援を行いました。

〈法人後見受任状況〉

（単位：件）

	区分	類型	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年度末受任件数	高齢	後見	8(5)	9(6)	8(5)	7(3)	8(3)
		保佐	3(1)	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)
		補助	0	0	0	0	0
	障がい	後見	18(9)	16(8)	16(8)	18(8)	19(9)
		保佐	5(2)	6(3)	5(2)	5(2)	5(2)
		補助	0	0	0	0	0
合計			34(17)	33(18)	31(16)	32(14)	34(15)

〈新規受任件数及び内訳〉

（単位：件）

	区分	類型	申立人	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規受任件数	高齢	後見	市長	4(1)	2(2)	0	1	2
			本人・親族等	2(1)	1	0	1	0
		保佐	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	1	0
		補助	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	0	0
	障がい	後見	市長	2(2)	0	0	1	1(1)
			本人・親族等	0	0	0	1(1)	0
		保佐	市長	1(1)	1(1)	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	0	0
		補助	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	0	0
合計				9(5)	4(3)	0	5	3(1)

〈終了件数及び内訳〉

（単位：件）

	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
終了件数	高齢	3(1)	3(1)	1(1)	4(2)	1
	障がい	0	2(1)	1(1)	0	0
合計		3(1)	5(2)	2(2)	4(2)	1

※ () …内、複数後見等の受任

※ 令和5年度末の複数後見等（15件）の内訳：市民後見人との複数後見 14件
親族との複数後見 1件

〈終了の内訳〉

(単位：件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
死亡	3(1)	5(2)	2(2)	4(2)	1
他に引継ぎ	0	0	0	0	0

※ () …内、複数後見等の受任

〈被後見人の居所の内訳〉

(単位：件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
在宅	20(9)	20(12)	20(11)	17(7)	18(8)
施設	12(8)	11(6)	10(5)	13(6)	14(6)
長期入院	2	2	1	2(1)	2(1)
合計	34(17)	33(18)	31(16)	32(14)	34(15)

※ () …内、複数後見等の受任

⑤ みまもり・あんしん事業（自主事業）

親族を頼れない等の理由で将来に不安を抱える一人暮らし高齢者の方等が孤立せず、地域で安心して自立した生活が送れるよう、定期的な見守りや入院及び入所時等の臨機の支援を行いました。平成28年(2016年)7月から事業を開始し、事業の広報・周知を行うとともに将来に不安を抱える方の相談に応じています。

ア 事業実施状況

〈年度末契約件数〉

(単位：件)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
単身	8	9	13	11	16
夫婦	1	2	2	1※	0
その他	0	0	0	0	0
合計	9	11	15	12	16

※夫婦での契約者1件については、配偶者の逝去により単身に区分を変更

〈契約状況〉

(単位：件)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
単身	契約	5	1	5	1	7
	解約	3	0	1	3	3
夫婦	契約	1	1	0	0	0
	解約	0	0	0	1※	0
その他	契約	0	0	0	0	0
	解約	0	0	0	0	0

〈相談件数〉

(単位：件)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
単身	初回	22	21	12	24	16	66.7
	継続	115	65	106	89	148	166.3
夫婦	初回	4	2	5	7	3	42.9
	継続	7	1	10	12	2	16.7
その他	初回	10	6	1	9	3	33.3

	継続	4	11	5	26	6	23.1
問合せ		8	0	6	0	0	-
合計		170	106	145	167	178	106.6

〈相談内容〉 (単位：件)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
見守りについて	18	10	25	64	35	54.7
日常生活支援について	3	1	0	11	27	245.4
臨時の支援について	14	1	17	31	22	71.0
公正証書遺言について	8	4	3	23	34	147.8
入院保証について	69	43	33	74	19	25.7
施設入所保証について	13	9	14	8	6	75.0
死後事務手続きについて	56	52	28	94	27	28.7
書類等預かりについて	4	0	2	5	1	20.0
事業内容について	49	25	33	105	67	63.8
その他	7	1	11	29	38	131.0
合計	241	146	166	444	276	62.2

※ 1回の相談で複数の相談を受ける場合あり。

〈支援活動状況〉 (単位：回)

内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比 (%)
見守り支援 (基本事業)	222	223	299	134.1
臨時支援	28	30	11	36.7
合計	250	253	310	122.5

イ あんしんノートの配付

自身が亡くなられた時や自分の意思を伝えることが出来なくなってしまった時のために自分の思いや希望を書き記しておくことができるよう「あんしんノート」を無料で配付しました。

○配付件数及びアンケート結果 (今年度までの累計数)

○配付件数 5,019 部

○アンケート回収 3,374 人

〈年齢層〉 (単位：人)

10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	不明
7	26	94	232	775	1,558	621	44	17

〈あんしんノートを必要とする理由〉 (単位：人)

自分の気持ちの整理	周りの人に気持ちを残す	財産の整理をするため	将来を考える為	ノートに興味があった	家族に渡したい
1,756	1,469	1,002	1,021	968	1,219

※ 複数回答あり。

⑥ その他

ア 成年後見センターの運営に関すること

(ア) 成年後見センター運営委員会

センターの適正な運営に向け、有識者による運営委員会を開催しました。

期 日	会 場	内 容
6月20日(火)	中央市民会館 会議室	令和4年度成年後見センター事業報告について 令和5年度成年後見センター事業計画について
11月21日(火)		令和5年度(上期)成年後見センター事業報告について 令和6年度成年後見センター事業計画(案)について

(イ) 方針検討委員会

ケース検討会議で、当協議会が後見人等の業務を行うことが適切であるとの意見があった案件についての後見人等の受任、みまもり・あんしん事業の契約締結や変更に関すること、成年後見センター業務に係る重要事項に関することについて審議を行いました。

・会議開催回数 13回

イ その他の会議等への出席

期 日	内 容
6月21日	蒲生地区支援困難型ケース検討会議
7月18日	視察受入(富山市社会福祉協議会)
9月6日	中核機関受託社協等連絡会議
10月6日	法人後見実施社協連絡会議
10月31日	成年後見制度利用促進越谷地区協議会
1月12日	春日部市地域包括支援センター職員研修(職員講師派遣)
1月16日	久喜市市民後見人養成研修実践編(職員講師派遣)
1月23日	新方地区支援困難型ケース検討会議
1月30日	視察受入(松伏町地域包括支援センター)
2月5日	法テラス地方協議会
2月5日	視察(民事法務協会埼玉支部)
2月29日	越谷市介護支援専門員向け研修(職員講師派遣)
3月26日	栃木市市民後見人養成研修フォローアップ研修(職員講師派遣)

Ⅲ 収益事業

1 収益事業

(1) 自動販売機設置事業

市役所や老人福祉センター等の公共施設に障がいのある方などが利用しやすい
バリアフリータイプの自動販売機を設置し、その手数料収入を社会福祉事業に還
元しました。

〈設置台数及び販売手数料〉

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年度比(%)
設置台数(台)	36	36	30	28	29	103.6
販売手数料(円)	8,179,037	6,621,141	6,347,767	6,336,773	6,981,119	110.2